

# アフターサービスについて

Panasonic

## 1. 保証書（別に添付してあります。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間…お買い上げ日から1年間です。

## 2. 修理を依頼される時

取扱説明書をもう一度ご覧いただき、なお異常のあるときは、必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、販売店が修理をさせていただきます。

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日(保証書をご覧ください)
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日

### ●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

## 3. アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ年月日	年	月	日	品番 WV-E550
販売店名			電話（ ）	-
最寄りの当社ご相談窓口			電話（ ）	-

松下電器産業株式会社  
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部  
〒224 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎(045)932-1231(大代表)

N1293-1084

V8QA3226BN

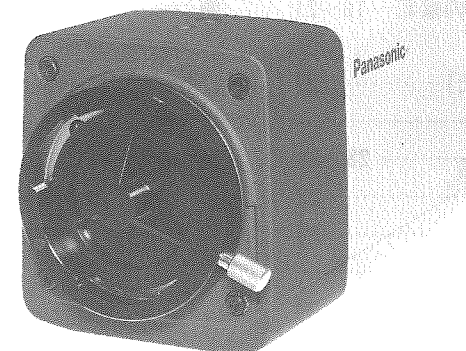
## カラービデオカメラ

品番 **WV-E550**  
取扱説明書

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

保証書別添付



上手に使うって上手に節電

# もくじ

概要	3
特長	3
使用上のご注意	4、5
各部の名前と働き	6～8
取り付けた	9
■レンズの取り付けかた	9
■カメラ取付台や三脚の取り付けた	9
システムの組みかた(接続)	10～20
■コンポジットビデオ入力端子を持つ機器の接続	10
■RGBモニターや画像処理装置との接続	11
■リモートコントロールユニット(RCU)の接続	12
■リモートコントロールボックス(RCB)の接続	13
■コンピューターインターフェイスボックスの接続	14
■リモートコントロール(同軸多重システム)の接続	16～21
■複数台のカメラの接続(外部同期のかけかた)	22
使用モードの選択	23～24
■使用モードの選択	23
■選択のしかた	24
操作の手順	25

調整のしかた	26～32
■フランジバック調整	26
■レンズ内のアイリスゲインボリューム調整	26
■レンズを変えたときのオートアイリス調整	26
■ホワイトバランス調整	27～28
■色温度とホワイトバランス	29
■ブラックバランス調整	29
■トータルペダスタル調整	29
■ゲンロック調整	31～32
メニュー項目の設定・変更	33～57
■セットアップ項目の設定	33～36
■イニシャルセット項目の設定	37～41
■セットアップ/イニシャルセット項目のリセット	42
■ユーザーセット項目の設定	43～47
■カメラIDの設定	48～50
■タイムデートの設定	50～52
■セットアップ/イニシャルセット項目の初期値	53
■シーンファイルの初期値	54～57
外観寸法図	58
定格・付属品	59
アフターサービスについて	裏表紙

このたびは、パナソニック カラービデオカメラをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

## 概要

- デジタル映像信号処理を採用し、高画質、高信頼性、多機能ながら、小型、軽量化を図った1/2インチ3CCD方式のカラーカメラです。
- メニュー画面形式で容易にカメラのコンディション及び各種機能の設定、切り換えができます。
- RCB、RCUや周辺機器と接続でき、用途に応じたシステム展開が可能です。RCUとのシステムの場合は、レンズ及び回転台のコントロールも可能です。
- カメラアダプターWV-PS550を接続すると、RCUとのあいだを同軸ケーブル1本で接続で、カメラコントロールおよび電源伝送が可能です。

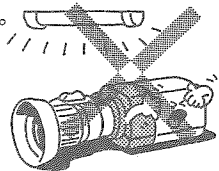
## 特長

- デジタル映像信号処理の採用で高画質、高信頼性、多機能、小型軽量
  - 解像度800本(ハイバンド DTL ON)、S/N62dB
  - 最低照度 7 lx(F1.4 +18dB)
- 小型ながら多機能
  - メニュー画面でカメラのコンディションを設定可能。
  - ATW、ELC、AGC等のオート機能を搭載。
  - CCDの読み出し(フィールド、フレーム)の切り換えも可能で、フレームモードに切り換えることにより垂直解像度を上げることが可能で、画像処理等の静止画取り込みに有利です。
  - RGB、Y/C、コンポーネントを切り換えて出力可能。
  - シンクロスキャン機能によりコンピューター画面もノイズレス撮影。
- 豊富な補正回路による忠実な映像再現
  - クロマアパーチャー補正で色の濃い部分もくっきり再現。
  - 二次元ローパスフィルターにより疑似信号を低減。
  - ダークディテール回路で暗部も自然な輪郭補正が可能。
  - デジタルハイライトコンプレッションにより自然なダイナミックレンジを再現。
  - デジタルカラーマトリクスで忠実な色再現が可能。
- 多彩な映像制作が可能
  - 4種の使用モード(ブライダル、ITV、顕微鏡、グラフィック)から、各用途に最適の条件を選択可能。
  - シーンファイルにより撮影状況にあった最適条件を設定可能。
  - SMPTE/フル カラーバーと日付、時間キャラクターを表示。
  - RCU、RCBによるリモートコントロール。

# 使用上のご注意

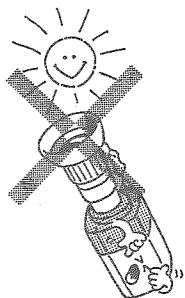
## ●撮影は適正な照明で

- 美しいカラー映像を得るには適正な照明で撮影してください。
- 蛍光灯の照明では正しい色が出にくいことがあります。必要に応じて適正な照明をお選びください。
- 明るすぎるところではNDフィルタをお使いください。



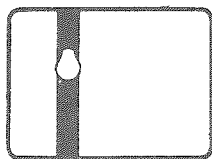
## ●高輝度の被写体には

光った被写体などを撮影するとCCDカメラ特有のスミア現象が発生します。



## ●オート機能使用のときは

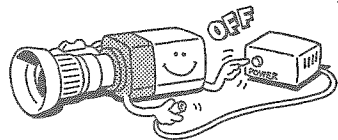
- ELC動作のときに光った被写体などを撮影するとCCD特有のスミア現象が発生することがあります。
- 蛍光灯下のATW機能の使用はホワイトバランスが変動する場合があります。



スミア：電球など光った高輝度の被写体の上下(縦方向)に尾が引く現象

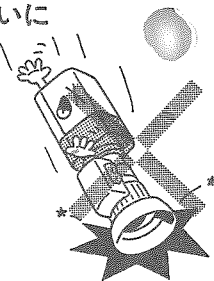
## ●ケーブルの抜き差しは電源を切って

ケーブルの抜き差しは必ず機器の電源を切ってから行ってください。



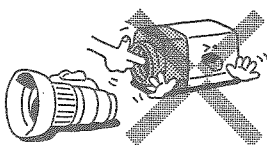
## ●取り扱いはいないに

落としたり強い衝撃や振動を与えないでください。故障の原因になります。



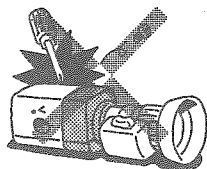
## ●光学系部には触れないで

光学系部はカメラの“命”。レンズを外したりして光学系には絶対に触れないでください。万一、ホコリがついた場合は、カメラ用のプロワーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。



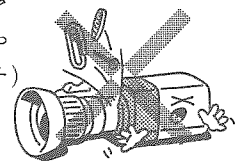
## ●内部には触れないで

感電や事故の原因になりますので、内部には絶対に触れないでください。



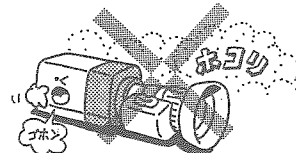
## ●内部に物を入れることは感電や事故のもと

内部に金属類(針、ヘアピン、硬貨)や、燃えやすいもの(紙、マッチ)を絶対に入れないでください。



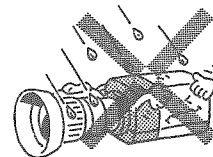
## ●湿気、ホコリの少ない所で

湿気、ホコリの多い所は、内部の部分が曇りやすくなりますのでさけてください。



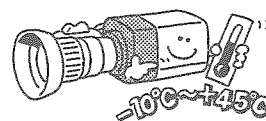
## ●雨や水がかからないように

水の入った花瓶やコップなどは近くに置かないでください。あやまって内部に水が入ると故障の原因となります。



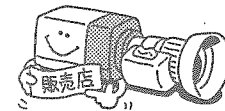
## ●使用温度範囲は

-10℃以下の寒い所や+45℃以上の暑い所では画質の低下や内部の部品に悪影響を与えますので、さけてください。



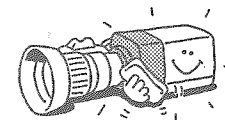
## ●万一、異常や故障にお気づきのときは

使用中に突然映像が出なくなったなどの異常を生じた場合はただちに電源を切り、販売店へご連絡ください。そのままご使用になりますと、故障の範囲を大きくしたり、思わぬ事故の原因になります。



## ●お手入れは

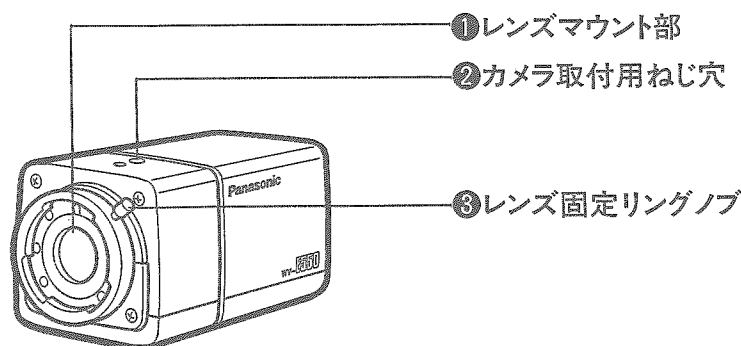
電源を切って乾いた布でふいてください。ほこりがとれにくいときは、台所用洗剤を布に浸み込ませて軽く拭いてください。レンズの清掃はレンズクリーニングペーパー(メガネやカメラなどの清掃に使うもの)で行ってください。



- RCU(RCB)WV-RC700A(WV-CB700A)をお使いになるときは、RCU(RCB)に付属の表示パネル(WV-E550用)をRCU(RCB)のパネルに張ってください。表示パネルがRCU(RCB)に付属していないときは、販売店にご相談ください。

# 各部の名前と働き

## ■前面



### ① レンズマウント部

1/2インチ標準バヨネット式レンズや顕微鏡アダプターなどを取り付けます。

### ② カメラ取付用ねじ穴(1/4-20UNC)

壁面や天井にカメラを設置したいときや、回転台、三脚を使いたいときは、このねじ穴を使って固定します。上下両面にあります。

### ③ レンズ固定リングノブ

時計方向にまわしてレンズを固定します。

## ■後面

### ④ ページスイッチ [PAGE]

約2秒押すとメニューが画面に表示されます。メニュー表示中に押すとメニューのページが変わります。

### ⑤ アイテム (AWC) スイッチ [ITEM(AWC)]

メニュー表示中に押すと、メニューの各項目 (ITEM) を選択できます。

メニューを表示していない時 (撮影状態) は、ホワイトバランスの自動調整 (AWC) スイッチとなります。

### ⑥ アップ (ABC) スイッチ [UP(ABC)]

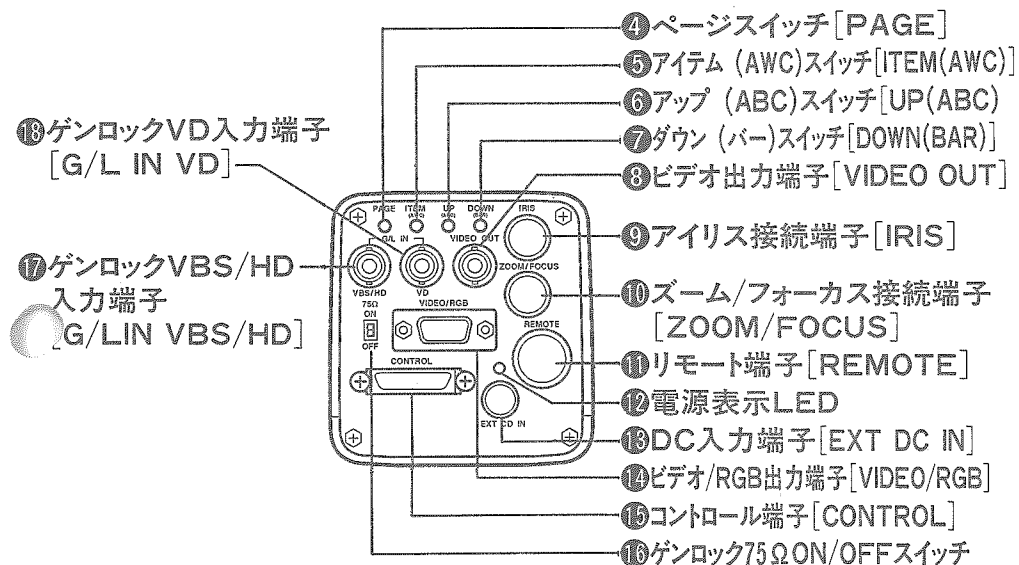
メニュー表示中に押すと、設定値が高いほうに変化します。

メニューを表示していない時はブラックバランスの自動調整 (ABC) スイッチとなります。

### ⑦ ダウン (バー) スイッチ [DOWN(BAR)]

メニュー表示中に押すと、設定値が低いほうに変化します。

メニューを表示していない時はカラーバー信号とカメラ (撮影状態) の切替スイッチとなります。



### ⑧ ビデオ出力端子 [VIDEO OUT]

コンポジットビデオ信号を出力します。(1Vp-p 75Ω BNCコネクタ)

### ⑨ アイリス接続端子 [IRIS]

オートアイリス機能付きレンズの標準入力端子です。

レンズのケーブルが短いときは、レンズ延長ケーブル WV-CA12T12 が必要です。

### ⑩ ズーム/フォーカス接続端子 [ZOOM/FOCUS]

ズーム・フォーカスのリモート機能付きレンズの標準入力端子です。

### ⑪ リモート端子 [REMOTE]

リモートコントロールユニット (RCU: WV-RC700A)、リモートコントロールボックス (RCB: WV-CB700A) を接続する端子です。(12, 13ページ)

WV-RC700Aの接続には、変換ケーブル (RCU用) WV-CA26T20 が必要です。

WV-CB700Aの接続には、変換ケーブル (RCB用) WV-CA20T10 が必要です。

### ⑫ 電源表示LED

DC入力端子⑬にDC電源が入力されると赤く点灯します。

# 各部の名前と働き

## ⑬DC入力端子[EXT DC IN]

付属の4ピンコネクタでDC12V電源(2A以上)を接続します(10ページ)。

## ⑭ビデオ/RGB出力端子[VIDEO/RGB]

コンジット/RGB/Y-C/コンポーネント信号と同期信号を出力します。

出力の切り換えかたは41ページです。

接続には専用接続ケーブルWV-CA9T5(Dsub~BNC)、WV-CA9T9(Dsub~Dsub)をご使用ください。



ピン番号	信号	ピン番号	信号
1	GND (アース)	6	SY/COMP
2	GND (アース)	7	SYNC
3	R/PR/C	8	GND
4	G/Y/Y	9	C/NC
5	B/PB/NC		

## ⑮コントロール端子[CONTROL]

●回転台・ハウジングのコントローラーをRCU(WV-RC700A)に接続し、カメラとスタジオケーブルで接続したとき、回転台・ハウジングのコントロール信号を出力します。  
リレーボックス(レシーバーWV-RC100, WV-RC150を使用)を介して回転台・ハウジングを接続します(12ページ)。

●カメラアダプタWV-PS550と接続すると、RCUと同軸ケーブル1本で接続できます(16ページ)。

## ⑯ゲンロック 75Ω ON/OFFスイッチ[75Ω ON/OFF]

ゲンロック入力端子⑰、⑱の75Ω終端スイッチです。

## ⑰ゲンロック VBS/HD入力端子[G/L IN VBS/HD]

カメラに外部同期をかけるとき、外部同期信号VBS(コンジットまたはブラックバースト)、またはHDを入力します。VBS、VS、HDは自動判定します。

## ⑱ゲンロック VD 入力端子[G/L IN VD]

ゲンロック入力端子⑰にHDを入力したとき、VDを入力します。

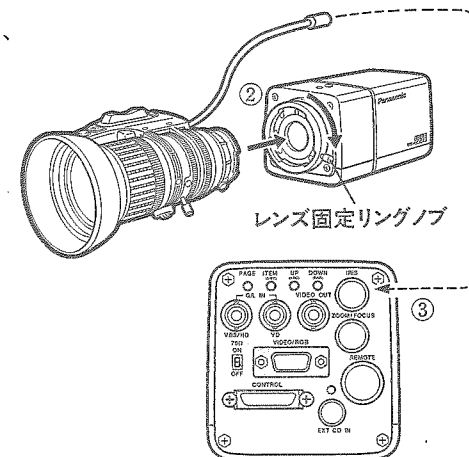
# 取り付けかた

本機の設置・調整および接続工事は必ず販売店にお申しつけください。

## ■レンズの取り付けかた

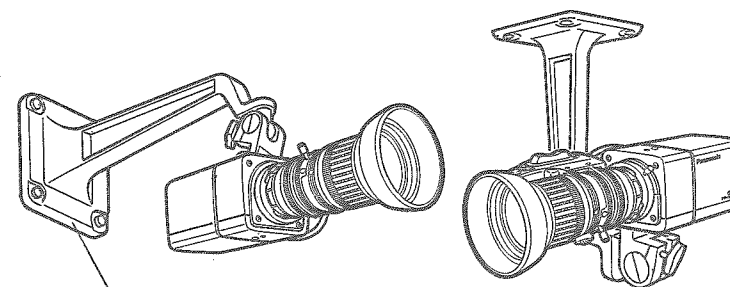
- 1/2インチ標準バヨネット式のレンズであればどのメーカーでも使用できます。
- レンズケーブルが短いときは、レンズ延長ケーブルWV-CA12T12を使用してください。

- ①レンズ固定リングノブを反時計方向に回し、レンズマウントキャップを外します。
- ②レンズを取り付け、レンズ固定リングノブを時計方向に回し確実に固定します。
- ③レンズケーブルを後面のアイリス接続端子に接続します。



## ■カメラ取付台や三脚の取り付けかた

- カメラ上面(または下面)のカメラ取付用ねじ穴を使って固定します。

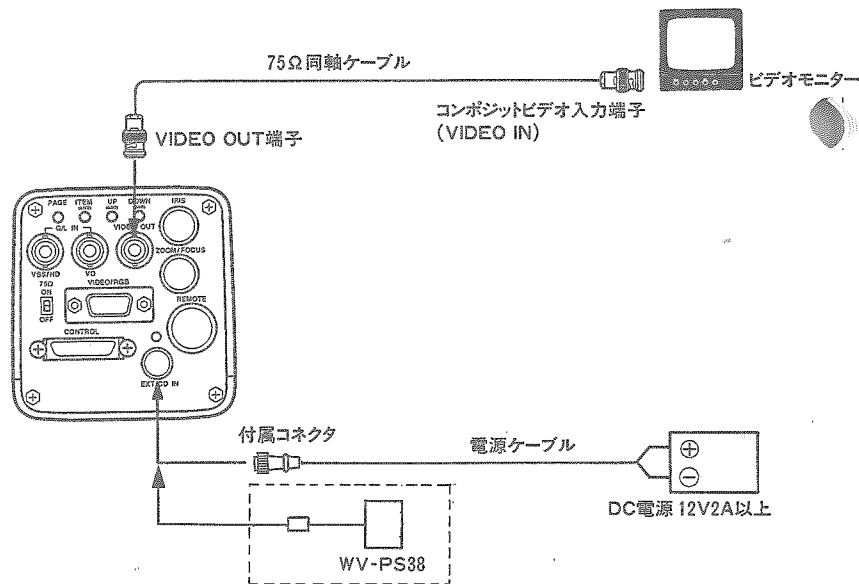


カメラ取付台 WV-831

# システムの組みかた(接続)

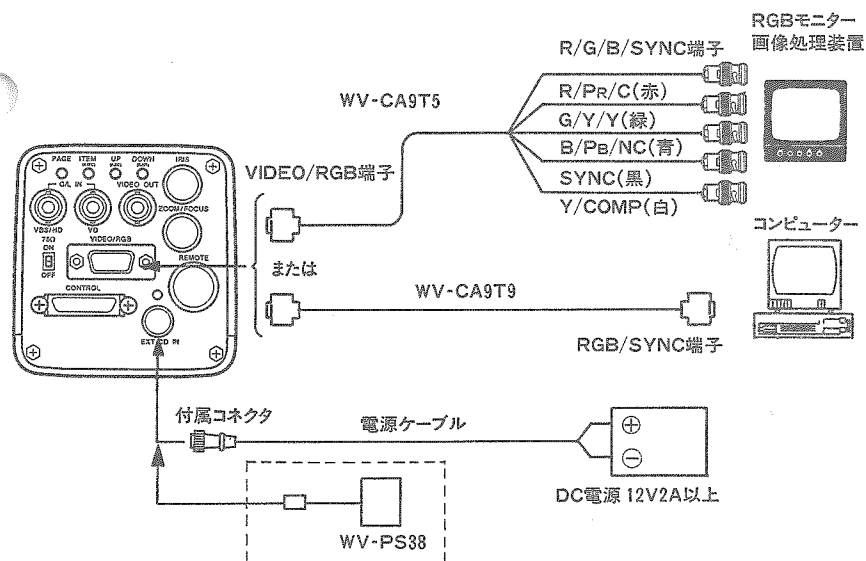
## ■コンポジットビデオ入力端子を持つ機器の接続

- ビデオモニターやVTRなど、コンポジットビデオ入力端子を持つ機器へは、本機のビデオ出力端子⑧からの出力を接続します。
- 電源は、DC12V 2A以上供給可能なものをお使いください。  
電源ケーブルは付属のコネクタを使ってつくってください。



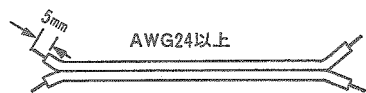
## ■RGBモニターや画像処理装置との接続

- RGBモニターや画像処理装置への入力は本機のビデオ/RGB出力端子⑨の出力を接続ケーブルWV-CA9T5(Dsub-BNC:5m)または、WV-CA9T9(Dsub-Dsub:5m)で接続します。
- 電源、電源ケーブルは10ページ参照。

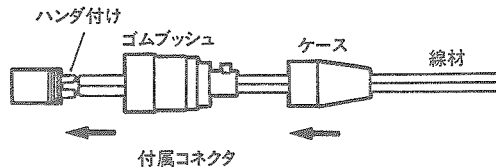


### 電源ケーブルのつくりかた

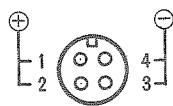
①線材を準備します。



②付属コネクタにハンダ付け後、ゴムブッシュ、ケースをかぶせます。(配線側)



付属コネクタピン配置



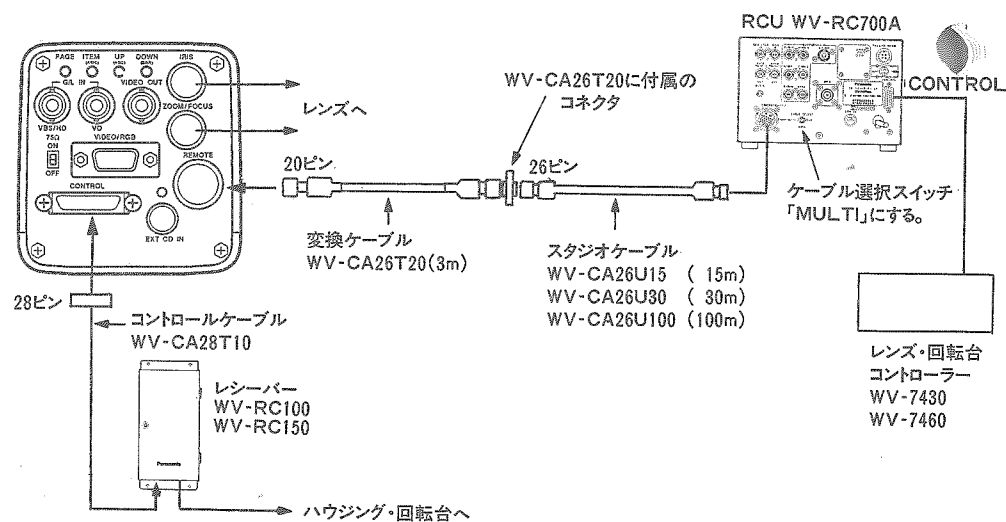
### ご注意

- ビデオ/RGB出力端子の出力信号切り換えは、イニシャルセット画面で行えます。(41ページ)
- SYNCレベルの切り換えはイニシャルセット画面で行えます。(41ページ)

# システムの組みかた(接続)

## ■リモートコントロールユニット(RCU)の接続(スタジオケーブル使用)

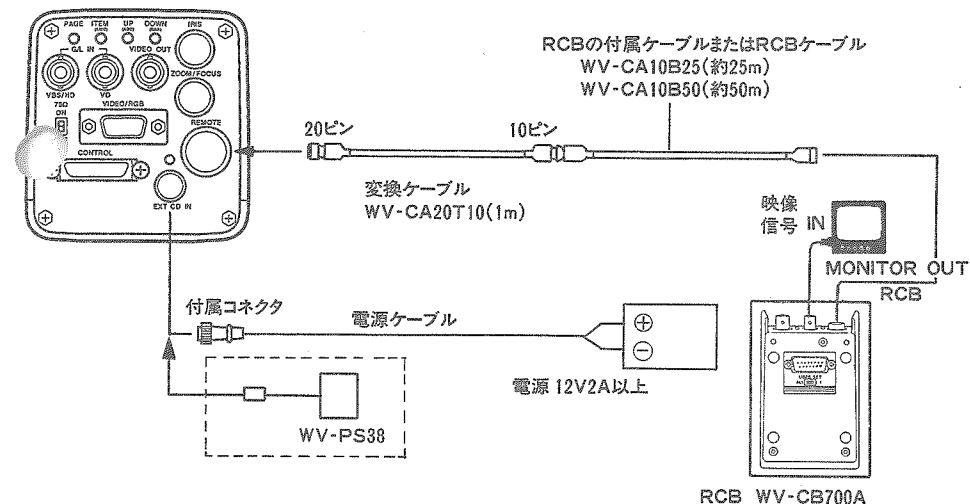
- RCU(WV-RC700A)と本機との接続は、必ず変換ケーブルWV-CA26T20とスタジオケーブルを使用してください。
- 最大延長距離は300mまでです。(スタジオケーブル2本以上の延長はケーブルジョイントアダプターWV-CA26T26を使用してください。)
- 電源はRCUから供給されます。
- レシーバーとコントロールケーブルの接続は18ページをごらんください。



- ①接続する前にRCUの電源スイッチは「切」にしてください。
- ②RCUのケーブル選択スイッチを「MULTI」側にします。
- ③変換ケーブル20ピン側をカメラのリモート端子に接続します。  
変換ケーブルとスタジオケーブルの接続は、変換ケーブルに付属のコネクタを使用します。
- ④RCUの電源を「ON」にすると、電源表示LEDが点灯し、カメラはRCUからコントロールされます。

## ■リモートコントロールボックス(RCB)の接続

- RCB(WV-CB700A)と本機との接続は、変換ケーブルWV-CA20T10を使用します。
- 電源・電源ケーブルは10ページ参照。



- ①接続する前にRCBパネルのRCB ON/OFFスイッチを「OFF」にしておいてください。
- ②変換ケーブルの20ピン側をカメラのリモート端子に接続します。10ピン側はRCBの付属ケーブルまたはRCBケーブルと接続します。
- ③RCB ON/OFFスイッチを「ON」にすると、RCB側からカメラをコントロールすることができます。

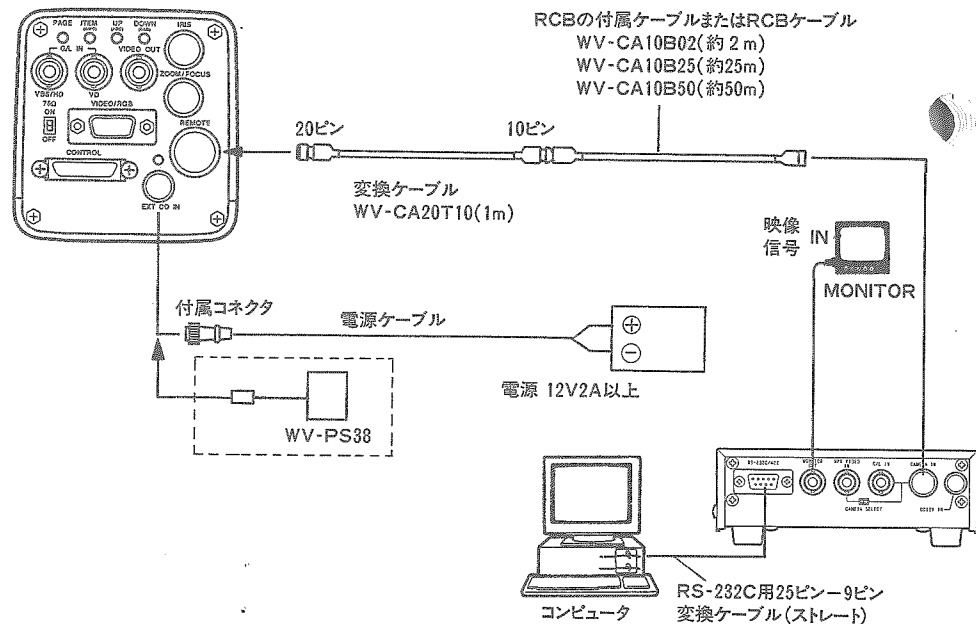
### ご注意

- RCBのモニター出力はケーブルが長いと減衰劣化していきますので、モニター用としてのみ使用してください。
- RCBからのゲンロック入力はできません。

# システムの組みかた(接続)

## ■コンピューターインターフェイスボックスの接続

- WJ-PC500と本機との接続は、変換ケーブルWV-CA20T10およびWV-CA10B02を使用します。
- コンピューターとWJ-PC500の接続には、RS-232C用25ピン-9ピン変換ケーブルを使用します。



- ①接続する前にWJ-PC500のパワースイッチを「OFF」にしておいてください。
- ②変換ケーブルの20ピン側をカメラのリモート端子に接続し、10ピン側はRCBケーブルと接続します。コンピューターとWJ-PC500を25ピン-9ピン変換ケーブルで接続します。
- ③WJ-PC500のCAMERA SELECTスイッチをCAMERA1側に設定します。
- ④WJ-PC500のパワースイッチを「ON」にし、コンピューター側のソフトを立ち上げることにより、コンピューターからカメラのコントロールをすることができます。

## ご注意

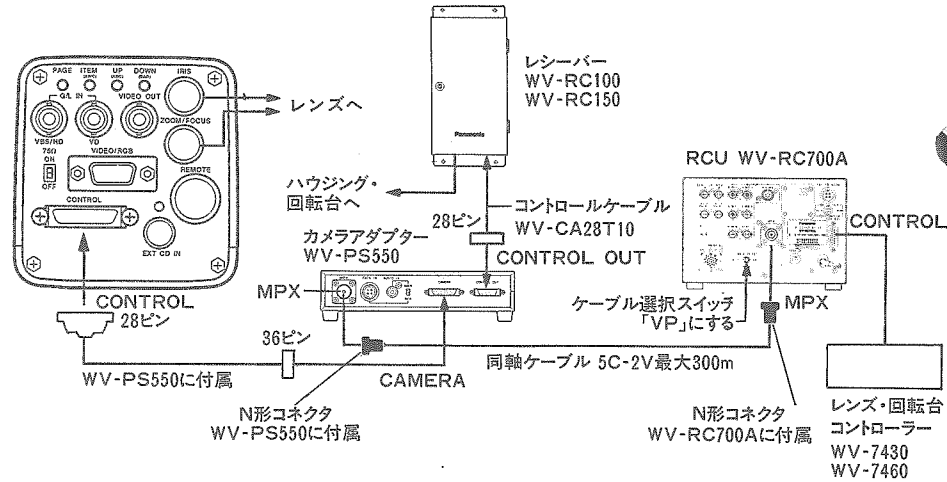
- RCBのモニター出力はケーブルが長いと減衰劣化していきますので、モニター用としてのみ使用してください。
  - RCBからのゲンロック入力はできません。
  - WJ-PC500でカメラをコントロールするためには、専用ソフトが必要です。
- また、使用するRS-232C変換ケーブルや通信速度などの条件により、WJ-PC500の内部設定スイッチの位置が異なりますので、詳しくは、WJ-PC500の取扱説明書をご参照ください。



# システムの組みかた(接続)

## ■リモートコントロール(同軸電源多重システム)の接続

- RCUとのあいだを同軸ケーブル1本で接続し、カメラ、回転台、レンズのコントロールおよび電源伝送が可能です(5C-2V最大300m)
- RCU(WV-RC700A:RCB付き)と、カメラアダプターWV-PS550を使用します。
- レーザーとコントロールケーブルの接続は18ページをごらんください。

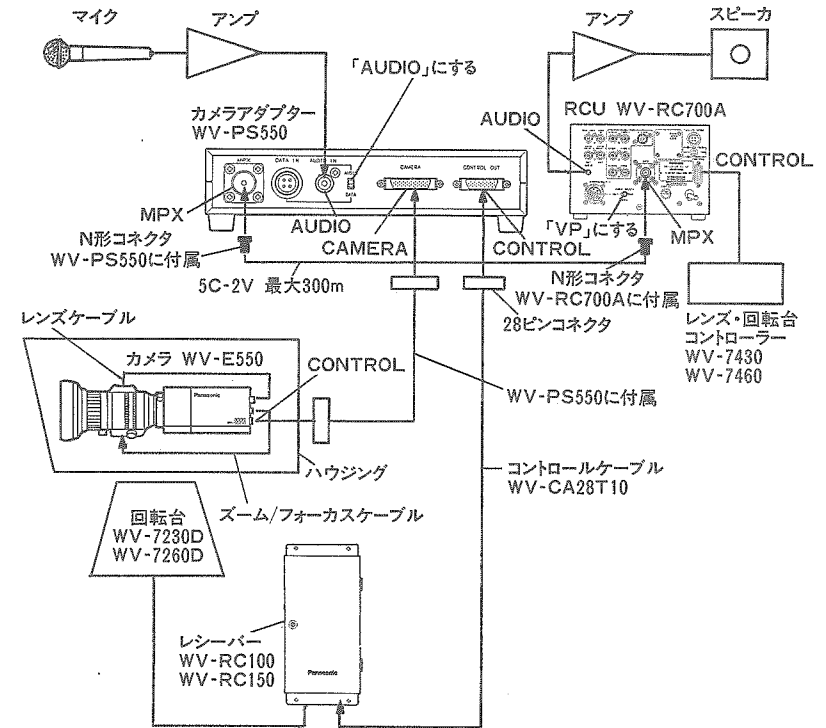


- ①接続する前に、RCUの電源スイッチを「OFF」にしておいてください。
- ②カメラのコントロール端子とカメラアダプターWV-PS550のカメラ端子を、WV-PS550に付属のケーブルで接続します。
- ③RCUのケーブル選択スイッチを「VP」にします。  
(ケーブル選択スイッチが「MULTI」または「MPX」位置では、カメラに電源が供給されません。)
- ④カメラアダプターのMPXコネクタとRCUのMPXコネクタを同軸ケーブル(5C-2V)1本で接続します。
- ⑤RCUの電源スイッチを「ON」にするとカメラ、カメラアダプターの電源表示LEDが点灯し、カメラはRCUからコントロールされます。

### ご注意

- スタジオケーブル(26ピン)との同時接続はできません。
- R/G/B, Y/C, Y/P<sub>R</sub>/P<sub>B</sub>は伝達されません。これらが必要な時は、スタジオケーブルで接続してください。
- RCUのインターカムは使用できません。
- 使用中にRCU~カメラアダプター間の同軸ケーブルがはずれると、保護回路が働き、再び接続しても電源は入りません。一度RCUの電源スイッチを切り、再び入れ直してください。

## ●接点方式の回転台コントロールシステム例



- 回転台、ハウジング等を直接駆動する場合、WV-PS550のコントロール出力[CONTROL OUT]の耐電圧(30V最大)とシンク電流(20mA最大)を超えないようにご注意ください。

コントロール出力のインターフェース

制御方式: ON/OFF

属性: Lowアクティブ

出力: オープンコレクタ

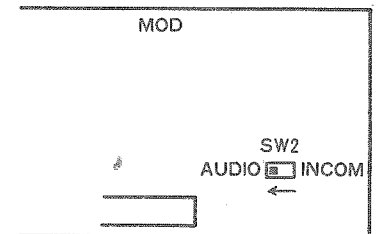
トランジスタ耐電圧: 30V 最大

シンク電流: 20mA 最大

ピンNo.	信号名	ピンNo.	信号名
11	アップ	16	ワイパー
12	ダウン	17	COM(0V)
13	レフト	19, 27, 28	GND
14	ライト	その他	NC
15	デフロスター		

- 音声信号を送るときは、WV-PS550後面のオーディオ/データ切換スイッチを「AUDIO」にし、更にRCU内部の「MOD UNIT」基板上のスイッチ「SW2」を「AUDIO」に切り換えてください。  
(出荷時「INCOM」側)

### RCU(WV-RC700A)ケース内部 MOD UNIT基板部品画

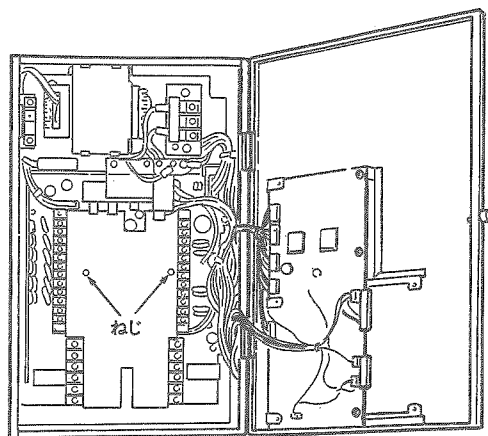


# システムの組みかた(接続)

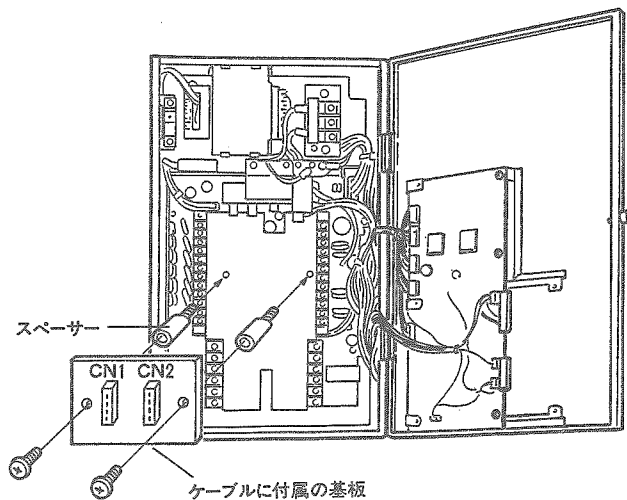
## ●レシーバーとコントロールケーブルWV-CA28T10の接続

- コントロールケーブルWV-CA28T10には、基板とスペーサーが付属しています。
- 基板とスペーサーをレシーバーWV-RC100(WV-RC150)内に組み込み、その基板にコントロールケーブルを接続します。

①レシーバー内部の図に示すねじ2本を取り外します。

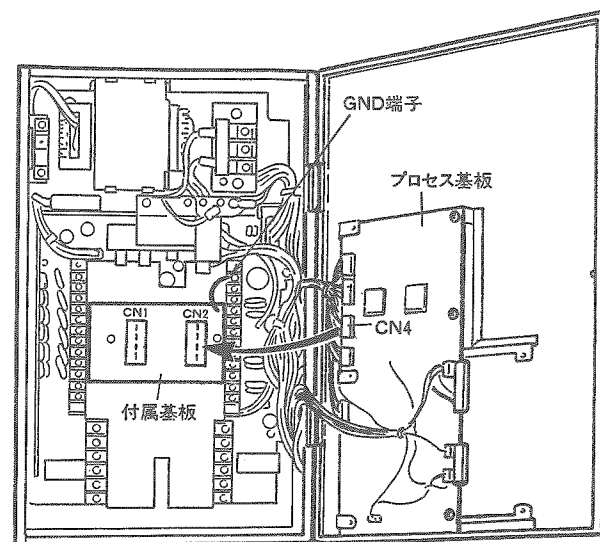


②スペーサー2本を取り付け、基板を、①で取り外したねじで取り付けます。

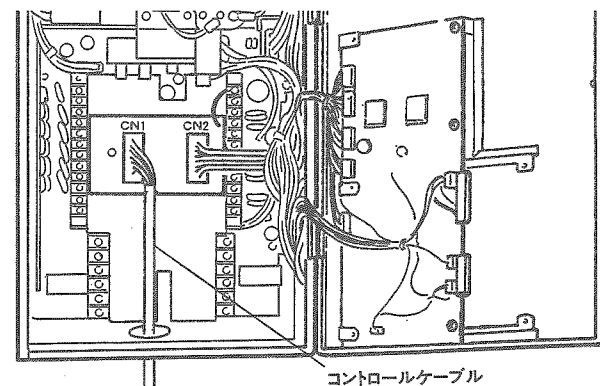


③プロセス基板のコネクタCN4に接続されている線材付きコネクタを外し、取り付けられた基板のコネクタCN2に接続します。(束線バンドは切るか、取り外してください。)

④基板から出ている線をレシーバーのGND端子に接続します。



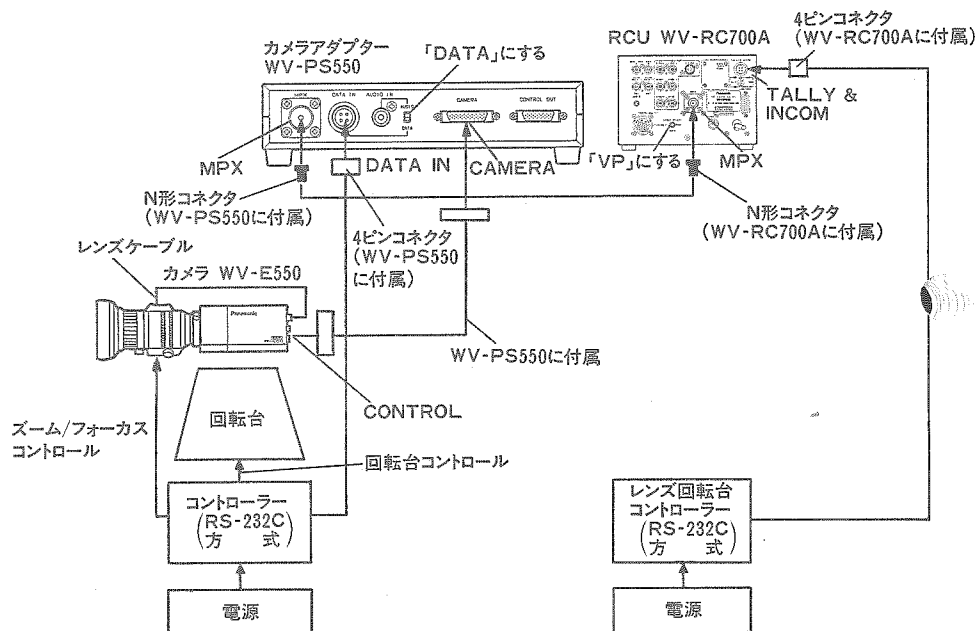
⑤基板のコネクタCN1にコントロールケーブルWV-CA28T10を接続します。



28ピン側はカメラのコントロール端子、またはWV-PS550の「CONTROL OUT」に接続します。

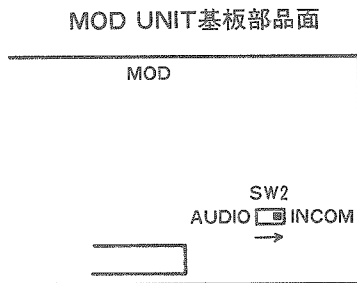
# システムの組みかた(接続)

## ●RS-232Cコントロール方式の回転台コントロールシステム例

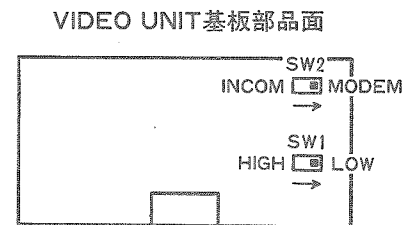


- RS-232C(ボーレート2400bps)方式のレンズ・回転台コントローラーを使用できます。
- カメラアダプター後面のオーディオ/データ切換スイッチを「DATA」側にします。
- カメラアダプターのデータ入力コネクタ(DATA IN)仕様  
(カメラアダプターはRS-232Cの信号を多重・分離するもので、RS-232Cでカメラのコントロールはできません。)
- RCU内部の基板のスイッチ切り換えが必要です。

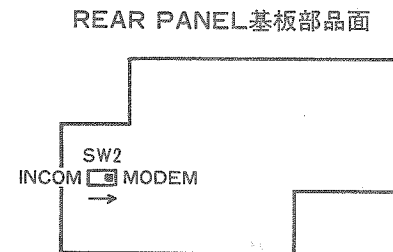
①MOD UNIT基板のスイッチSW2を「INCOM」側に切り換えてください。  
(出荷時「INCOM」側)



②VIDEO UNIT基板のスイッチSW1を「LOW」側に、SW2「MODEM」側に切り換えてください。  
(出荷時 SW1:「HIGH」側  
SW2:「INCOM」側)



③REAR PANEL基板のスイッチSW2を「MODEM」側に切り換えてください。  
(出荷時「INCOM」側)



### 参考：関連機器の品番

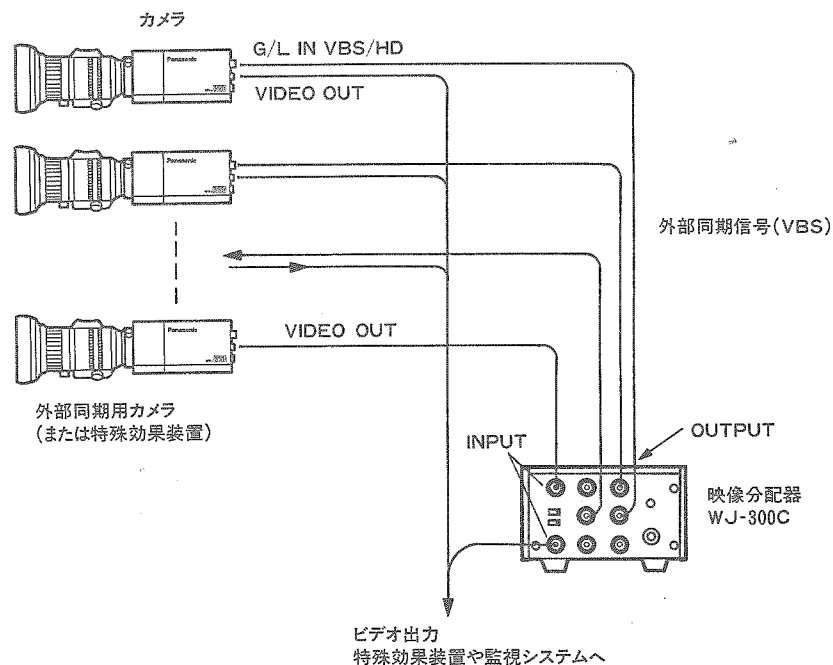
各機器の取扱説明書もお読みください。

- 屋内用
  - 屋内水平垂直回転台 WV-7230D
  - 屋内防塵用カメラハウジング WV-7130D
  - 屋内用レシーバーリモコンユニット WV-RC100
  - リモコンユニット WV-7430
- リモートコントロールユニット
  - リモートコントロールボックス WV-CB700A
  - カメラアダプター WV-PS550
  - カメラ取付台 WV-831
- 屋内用ACアダプター オプション
  - レンズ延長ケーブル
  - RCUラックマウントシャーシ
  - コントロールケーブル(回転台用)
  - 変換ケーブル(RCU用)
  - 変換ケーブル(RCB用)
  - 接続ケーブル
  - 接続ケーブル
  - スタジオケーブル
  - ケーブルジョイントアダプター
  - RCBケーブル
- 屋外用
  - 屋外水平垂直回転台 WV-7260D
  - 屋外防雨防滴用カメラハウジング WV-7160D
  - 屋外用カメラハウジング取り付け台 WV-7060
  - ワイパー WV-Z50
  - ファンヒーターユニット WV-7141
  - リモコンユニット WV-7460
  - 屋外用レシーバー WV-RC150
  - WV-CA12T12(12ピン~12ピン 約15cm)
  - WV-Q70
  - WV-CA28T10(28ピン~10ピン 約25m)
  - WV-CA26T20(26ピン~20ピン 約3m)
  - WV-CA20T10(20ピン~10ピン 約1m)
  - WV-CA9T9(Dsub 9ピン~Dsub9ピン約5m)
  - WV-CA9T5(Dsub9ピン~BNC 約5m)
  - WV-CA26U15, WV-CA26U30, WV-CA26U100
  - WV-CA26T26
  - WV-CA10B25, WV-CA10B50

# システムの組みかた(接続)

## ■複数台のカメラの接続(外部同期のかけかた)

- ゲンロックVBS/HD入力端子⑩に同期信号(VBS/BB)を入力します(カラーロック時)。
- VSまたはHD, VDでも同期できます(カラーロックなし)。  
(VS, HDは入力端子⑪に、VDは入力端子⑫に入ります。)
- ゲンロック 75Ω ON/OFFスイッチ⑬を「ON」にします。
- 外部同期用として使用するカメラの電源は「切」にしないでください。
- VBS/BBで外部同期をかけるときは、ゲンロック調整が必要です(31ページ)。



# 使用モードの選択

## ■使用モードの選択

本機はカメラの各機能を使用状態に合わせて予め設定された4種の使用モードから選択できます。各モードは更に3種のシーンファイル、2種のユーザーファイルの中から1つを選択できます。撮影条件、好みに応じて選択してください。

### ●BRAIDAL(ブライダル)

結婚披露宴、パーティ、講演会、イベント会場等の室内撮影にむいています。

SCENE 1: 色の薄いモードです。すっきりとした画像が得られます。

SCENE 2: 色の濃いモードです。鮮やかな色の画像が得られます。

SCENE 3: SCENE 1の逆光の時に使用します。披露宴会場の金屏風がバックになり人の顔がつぶれたり、逆光時に人の顔が暗くなる時に切り換えます。

USER A: SCENE 2の逆光の時に使用します。披露宴会場の金屏風がバックになり人の顔がつぶれたり、逆光時に人の顔が暗くなる時に切り換えます。

USER B: 条件を設定・変更するときに使用します。(出荷時設定はSCENE 1と同じ)

### ●ITV

屋外、屋内の監視カメラとして、使用する時のモードです。

SCENE 1: 屋外の撮影、監視に使用する時のモードです。

SCENE 2: 蛍光灯下の屋内の撮影、監視に使用する時のモードです。

SCENE 3: 屋内の撮影、特に低照度時の撮影にむいています。

USER A: } 条件を設定・変更するときに使用します。(出荷時設定はSCENE 1と同じ)  
USER B: } (じ)

### ●MICRO SCOPE(顕微鏡)

顕微鏡に使用する時のモードです。

SCENE 1: プリンターに出力する時のモードです。プリンターに出力する時は、このモードでホワイトバランスをとって出力してください。

SCENE 2: 色温度が低いモニターを使用する時のモードです。

SCENE 3: 色温度が高いモニターを使用する時のモードです。

USER A: } 条件を設定・変更するときに使用します。(出荷時設定はSCENE 1と同じ)  
USER B: } (じ)

### ●GRAPHICS(グラフィック)

書画入力用カメラ、画像処理用カメラとして使用する時のモードです。

SCENE 1: 大きな文字の書画カメラ入力として使用するモードです。

SCENE 2: 比較的細かい文字、図柄の時に使用するモードです。

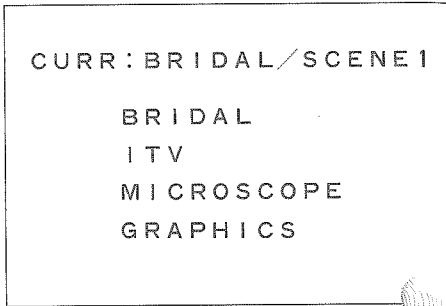
SCENE 3: 画像処理用の入力カメラとして使用する時のモードです。

USER A: } 条件を設定・変更するときに使用します。(出荷時設定はSCENE 1と同じ)  
USER B: } (じ)

# 使用モードの選択

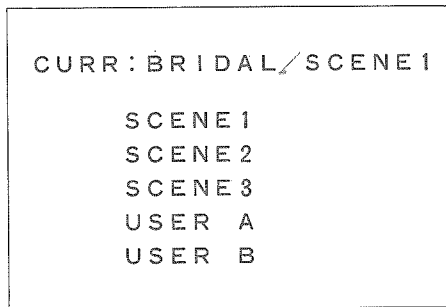
## ■選択のしかた

- ①電源を入れると、使用モード設定状態になり、**①画面**がモニタに表示されます。
- ②アイテムスイッチを押すたびに点滅する使用モード項目が変わります。
- ③ページスイッチを押すと点滅している項目に決定し、以降は、カメラは、本設定状態で動作します。



①画面

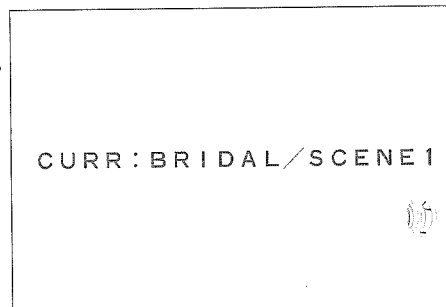
- ④次にシーンファイル設定状態になり、**②画面**がモニタに表示されます。
- ⑤アイテムスイッチを押すたびに点滅するシーンファイル項目が変わります。
- ⑥ページスイッチを押すと点滅している項目に決定し、以降は、カメラは、本設定状態で動作します。



②画面

※RCU(RCB)の時はシーンファイルはRCU(RCB)のシーンファイルスイッチで選択されるので、**②画面**は表示されません。

- ⑦設定が終了すると**③画面**のように新しい設定状態を約2秒間表示し、通常状態に戻ります。



③画面

### ご注意

ユーザーファイル(USER A, B) の設定変更は43ページ。

# 操作の手順

- 1 各機器の電源を入れる。

- 5 ホワイトバランスをとる(27ページ)。

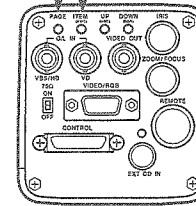
- 初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要。
- 照明条件、明るさが変わったときに必要。
- 一度とると、同条件で使うときは調整の必要はありません。

- 2 被写体の照明を適度にする。



- 3 使用モードを選ぶ(24ページ)。

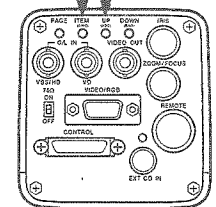
②PAGE    ①ITEM(AWC)



- 6 ブラックバランスをとる(29ページ)。

- 初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要。
- 周囲温度が大幅に変わったとき、季節の変わり目などに必要。
- 一度とると、同条件で使うときは調整の必要はありません。

ホワイトバランス    ブラックバランス  
ITEM(AWC)    UP(ABC)



- 4 レンズのフランジバックを調整し(ズームレンズの場合:26ページ)、絞り、ピントを合わせる。

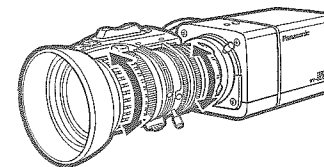
- フランジバック調整は、初めて使うとき、レンズを変えたときに必要。

- 7 撮影する。

(終わったら各機器の電源を切る。)

- 8 用途・条件に応じてカメラの設定を変えたいときは、33ページからを参照してください。

(通常は出荷時に適宜に設定されています。)

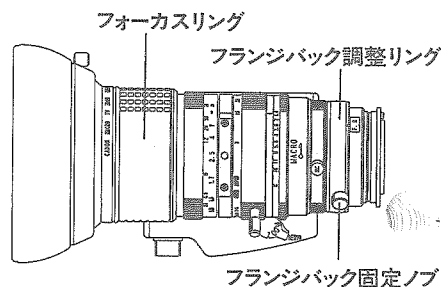


# 調整のしかた

## ■フランジバック調整(ズームレンズの場合に必要です。)

ズームレンズの最望遠から最広角までの全範囲でピントを合わせる調整です。

- ①暗い被写体を写し、絞りを開放にします。
- ②被写体との距離を2m以上にし、レンズのフランジバック固定ノブをゆるめます。
- ③レンズを最望遠にし、フォーカスリングでピントを合わせます。
- ④レンズを最広角にし、フランジバック調整リングでピントを合わせます。
- ⑤ズーム範囲内でピントが合うまでフォーカスリングとフランジバック調整リングで繰り返して調整します。調整が終わったらフランジバック固定ノブを締め付けます。



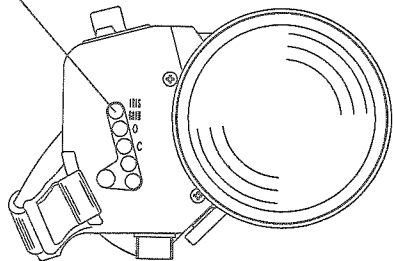
レンズにより形状や位置が違います。  
図のレンズは、PH15X7BKRS2Uです。

## ■レンズ内のアイリスゲインボリューム調整

●レンズハウジング前面にアイリスゲイン調整用穴(IRIS GAIN)があります。ドライバーを使用して下記の手順で調整してください。(レンズにより、位置や形状が多少異なります。)

- ①レンズ絞り選択スイッチをA(AUTO)側にします。
- ②アイリスゲイン調整ボリュームを回してハンチングが起らない範囲でゲインを最高にします。

アイリスゲイン調整ボリューム



レンズは、PH15X7BKRS2Uです。

## ■ホワイトバランス調整

### ●自動調整(AWC: ACH/BCH)

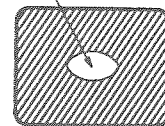
- セットアップメニュー(33ページ)のホワイトバランス選択スイッチで「ACH」または「BCH」を選択したときは、A/Bで2ヶ所の色温度条件をあらかじめセット(記憶)しておくことができます。
- 設定内容と同一条件下で使用する場合は一度調整しておく、スイッチをいずれかに切り換えるだけで完了です。改めてセットする必要は有りません。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されます。

### ① ホワイトバランス選択スイッチを「ACH」または「BCH」にします(33ページ)。

白い被写体(白壁や白いハンカチなど)を画面一杯に映します。

白い被写体の大きさは画面の10%以上必要で、中央に映します。また、光ったものや高輝度の被写体が入らないようにしてください。

白の部分が画面の10%以上必要



### カメラで調整する場合

### ③ ホワイトバランスをセットする。

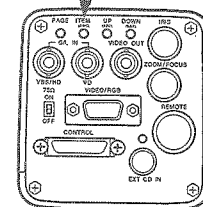
#### ●撮影状態のとき

アイテム(AWC)スイッチを5秒以上押します。

#### ●セットアップメニュー表示時(33ページ)

カーソル(点滅表示)で「WHITE BAL」を選択し、ページスイッチを1秒以上押し続けます。約2秒でホワイトバランスが自動的にセットされます。

ITEM(AWC)



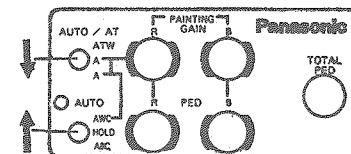
カメラ

### RCU(RCB)の場合

### ④撮影状態、セットアップメニュー表示時に問わずオートホワイト/オートブラックセットスイッチを「AWC」側にセットすると、ホワイトバランスをセットすることができます。

また、ホワイトバランスセット中、オートLEDが点滅し、セットOKならオートLEDが消灯、NGなら点灯します。NGの場合は、再度セットし直してください。

### ⑤ペインティングスイッチが「ON」のとき、ホワイトバランスをセットしたあと、赤/青ゲイン調整でホワイトバランスの微調整が行えます。(39ページ)



RCU(RCB)

# 調整のしかた

## ご注意

- 被写体照度が不足した場合はホワイトバランスが正しくとれないことがあります。
- ホワイトバランスをセットした後は、カメラ電源を切ってもカメラに内蔵のバックアップ用電池により長期間保持されています。被写体の色温度の状態がセットする前と変わらなければセットし直す必要はありませんが、設定条件が変わる場合（撮影場所が屋外から屋内に変わる、またはその逆など）はホワイトバランスをセットし直してください。
- カメラ単体で使用する時、ホワイトバランスをセットすると、ペインティングの赤／青ゲイン調整の設定はセンターへ戻ります。

## ●自動色温度追尾(ATW)

ホワイトバランス選択スイッチを「ATW」にすると、光源や色温度が変わっても自動的にホワイトバランスを合わせるように自動補正し、違和感のない画像にします。

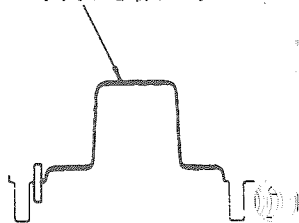
## ご注意

画面上に白がない場合ホワイトバランスがズレることがあります。

## ●手動調整(MANU)

- ①ホワイトバランス選択スイッチを「MANU」にします。
- ②白い被写体をモニター画面一杯に映します。
- ③赤・青ゲイン調整(イニシャルセット設定：34ページ)で映像信号の白の部分のキャリアが最小になるように（または映像の白の部分が白になるように）調整します。(調整はオシロスコープまたはウェーブフォームモニターを使用)

キャリアを最小にする



ホワイトバランス  
セットチャート波形

## ご注意

RCU(RCB)の時には、自動ホワイトバランスをとった後、ペインティングを「ON」にして調整します。

## ●3200K・5600Kプリセット

ホワイトバランス選択スイッチを「P SET 3.2K」または「P SET 5.6K」にすると、それぞれ色温度3,200K、5,600Kでホワイトバランスがセットされた状態になります。

## ■色温度とホワイトバランス調整(参考)

炭素を燃焼させると、温度によって違った光を發します。さまざまな自然光は、炭素を燃焼させたときに發する光を標準として、色温度で表せます。

色温度3,200K(K=ケルビン、-273℃は絶対温度0Kに相当)の光は、炭素を3,200K(2,927℃)で燃焼させた光と同じ値(色)のもので、種々の光源の色温度を図に示します。スタジオ照明は色温度3,000K程度の白熱電球が使われており、白い被写体の色温度は3,000Kに近くなります。

また、屋外の白い被写体は6,500K程度の色温度を持っており、これをカラーカメラで撮影した場合に前者は、黄色っぽく、後者は、青っぽくなります。しかし、人間の目は光に対して順応性があるため、色温度が変化してもそこから受ける色彩の変化は感じません。

カラーカメラは色温度の違いを忠実に再現するため、人間の目で見た場合とは違った色の映像になることになります。

こうした、色温度の差を、補正するために、ホワイトバランスの調整を行うことが、必要になってきます。

自然光の色温度(K)	人工光の色温度(K)
晴天青空光 10,000	☀️ ☁️ ストロボ 蛍光灯
薄曇天光 8,000	
曇天光 7,000	
昼間太陽光 太陽直射光 ↑ 2時間 4,000	普通フラッシュバルブ
日の出後・日の入前の時間 ↓ 1時間 3,500	💡 写真電球 ハロゲンランプ ヨーソランプ タングステン球
40分 3,000	
30分 2,500	
20分 2,000	ろうソクの光
日の出・日の入り	

色温度概数値

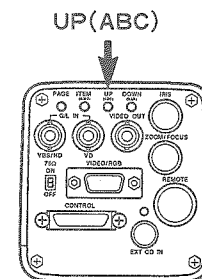
## ご注意

- 屋外での色温度は気象条件によって変わります。

## ■ブラックバランス調整

カメラで調整する場合

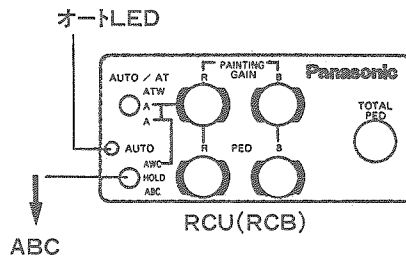
アップ(ABC)スイッチを1秒以上押し、約5秒で0dB/9dB/18dBのブラックバランスがセットされます。ペインティングスイッチが「ON」のとき、ブラックバランスをセットしたあと、赤／青ペダスタル調整でブラックバランスの微調整が行えます(39ページ)。



# 調整のしかた

## RCU(RCB)の場合

通常状態、各設定状態に関わらずオートホワイト／オートブラックセットスイッチを「ABC」側にセットすると、ブラックバランスがセットされます。また、ブラックバランスセット中、オートLEDが点滅し、セットOKならオートLEDが消灯、NGなら点灯します。NGの場合は、再度セットし直してください。



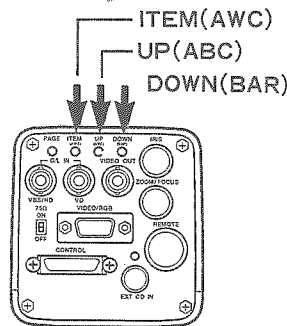
## トータルペデスタル調整

(調整はオシロスコープまたはウェーブフォームモニターを使用)

複数のカメラのペデスタルレベルを合わせるときに調整します。調整は販売店に依頼してください。

### カメラで調整する場合

- ①イニシャルセット状態No.1のページにします(37ページ)。
- ②アイテム(AWC)スイッチで「T PED」を選択します。
- ③アップ(ABC)スイッチまたはダウン／(バー)スイッチでペデスタルレベルが5IRE(0.035V)になるように調整してください。



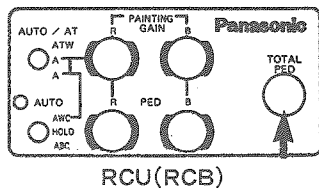
### NO. 1 \*\* INITIAL \*\*

R GAIN + ..... 1 ..... -  
 B GAIN + ..... 1 ..... -  
 T PED + ..... 1 ..... -  
 R PED + ..... 1 ..... -  
 B PED + ..... 1 ..... -  
 PAINTING OFF

RET END

### RCU(RCB)で調整する場合

トータルペデスタル調整ボリュームでトータルペデスタルレベルが5IREになるように調整してください。



## ゲンロック調整

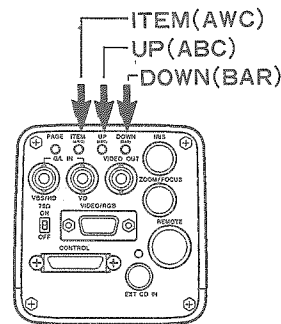
複数のカメラを使用するときや、他の機器と組み合わせるなど、外部同期をかけて位相を合わせるためにはカメラまたはRCU(RCB)での位相調整をする必要があります。調整は、販売店に依頼してください。

### 水平位相調整

外部同期信号入力(ブラックバースト信号)と映像信号出力の波形を2現象オシロスコープで観測し、水平位相が合うようにカメラまたはRCU(RCB)で調整します。

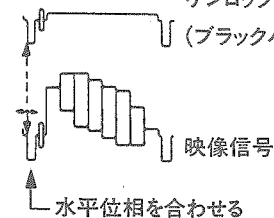
#### カメラで調整する場合

- ①ダウン(バー)スイッチを1秒以上押し、カラーバーにします。
- ②イニシャルセット状態No.4のページにします。(38ページ)
- ③アイテム(AWC)スイッチで「H PHASE」を選択します。
- ④アップ(ABC)スイッチまたはダウン(バー)スイッチで水平位相が合うように調整します。



カメラ

ゲンロック信号入力  
(ブラックバースト)



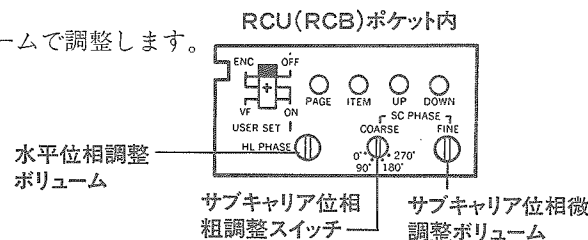
### NO. 4 \*\* INITIAL \*\*

H PHASE + ..... 1 ..... -  
 SC COARSE 0°  
 SC FINE + ..... 1 ..... -

RET END

### RCU(RCB)で調整する場合

ポケット内の水平位相調整ボリュームで調整します。

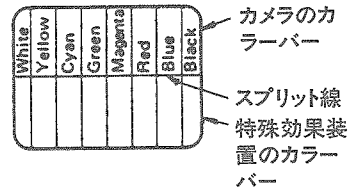




# 調整のしかた

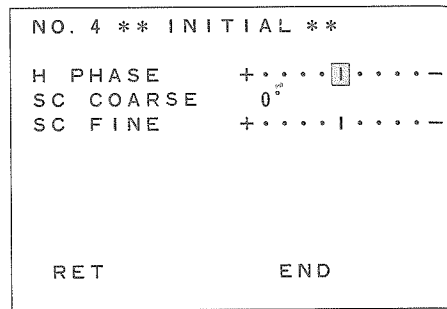
## ●色位相調整※

カラー特殊効果装置のプログラム出力（スプリットされたカラーバー出力）など、基準とする色調に、カメラの色位相を合わせます。カメラまたはRCU(RCB)で調整します。



### カメラで調整する場合

- ①ダウン(バー)スイッチを1秒以上押し、カラーバーにします。
- ②イニシャルセット状態のNo.4のページにします(38ページ)。
- ③アイテム(AWC)スイッチで「SC COARSE」を選択し、アップ(ABC)スイッチまたはダウン(バー)スイッチで粗調整をします。
- ④アイテム(AWC)スイッチで「SC FINE」を選択し、アップ(AWC)スイッチまたはダウン(ABC)スイッチで色位相が合うように微調整をします。



### RCU(RCB)で調整する場合

ポケット内の「サブキャリア位相粗調整スイッチ」および「サブキャリア位相微調整ボリューム」で調整します。  
※ベクトルスコープで色位相調整をしますとより精度の高い調整ができます。

# メニュー項目の設定・変更

本機の4種の使用モード(BRIDAL, ITV, MICROSCOPE, GRAPHICS)は各々別々にセットアップメモリ、イニシャルセットメモリ、シーンファイルメモリの3種のメモリをもち、出荷時にプリセットされていますが、各モード毎に実際の撮影状態に合わせて設定変更ができます。

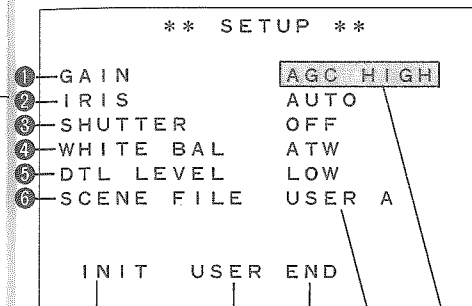
## ■セットアップ項目の設定

### ●セットアップメニューの表示

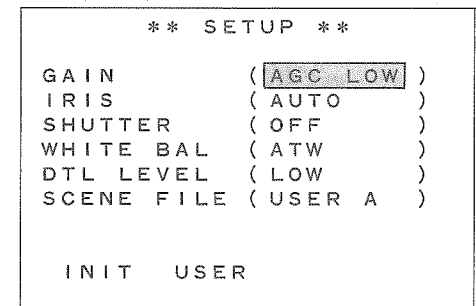
- ①電源を入れると、使用モード設定状態になるので、使用モードを選択します。(24ページ)
- ②カメラ単体の時：ページスイッチを2秒以上押し続けます。  
RCU(RCB)の時：ユーザーセットスイッチをONにします。  
セットアップメニュー画面がモニターに表示され、セットアップ設定可能となります。
- 設定は、カメラ、およびRCU(RCB)から行えます。
- RCU(RCB)のユーザーセットスイッチのENC/VFの位置に関わらずビデオ出力にはコンポジット信号が出力されます。

### ●セットアップメニュー画面

#### カメラ単体の時



#### RCU(RCB)の時



① GAIN (AGC HIGH)  
② IRIS (AUTO)  
③ SHUTTER (OFF)  
④ WHITE BAL (ATW)  
⑤ DTL LEVEL (LOW)  
⑥ SCENE FILE (USER A)

INIT USER END

設定内容  
カーソル(点滅表示)  
通常状態へ戻る時(カメラ単体の時のみ)  
ユーザーセット状態へはいる時  
イニシャルセット状態へはいる時

- RCU(RCB)の時、設定値が( )で囲まれた項目は、RCU(RCB)のスイッチまたはボリュームで動作します。
- 「END」はカメラ単体の時のみ表示します。

### ①ゲインアップ選択スイッチ[GAIN]

- AGC LOW : } 最大ゲインアップ約9dB(LOW)／約18dB(HIGH)のAGCが動作しゲイン
- AGC HIGH : } アップを制御し、光量を自動調整します。
- 0dB : 通常は、「0dB」の位置でお使いください。
- 9dB : } 暗い場面を撮影し、レンズ絞りを開放にしてもなお十分な映像出力が得ら
- 18dB : } れない場合は「9dB」または「18dB」の位置にしてください。

# メニュー項目の設定・変更

## ご注意

- AGC時の、アイリススイッチ②がAUTOでレンズのアイリススイッチがマニュアルの時、AGCが動作しないことがあります。
- AGCの収束レベル、測光方法、検出比の設定は、イニシャルセットで設定できます。(37ページ)

## ②アイリススイッチ [IRIS]

MANU：レンズ絞りを手動で調整します。

AUTO：レンズのアイリススイッチがA(オート)側の時、レンズ絞りを自動的に調整します。

## ご注意

- アイリスを「AUTO」にした時は、レンズのアイリススイッチを「A」(オート)側に、アイリスを「MANU」にした時は、「M」(マニュアル)側にしてください。
- オートアイリスの収束レベル、測光方法、検出比の設定は、イニシャルセットで設定できます。(37ページ)

## ③電子シャッター選択スイッチ [SHUTTER]

ELC：電子シャッターを制御し、光量を自動調整します。ELCの収束レベル、測光方法、検出比の設定は、イニシャルセットで設定できます。(37ページ)

OFF：電子シャッターをOFFにします。

1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000：  
それぞれのシャッタースピードにします。

SYNCHRO(シンクロスキャン)：細かにシャッタースピードを設定できます。  
シャッタースピードは、イニシャルセットで設定できます。

※各シャッタースピードおよび、シンクロスキャンでの光量設定は下表を参考にしてください。

シャッタースピード	シンクロスキャン	必要な光量比
OFF	—	1
1/100	159/525	2
1/250	63/525	4
1/500	31/525	8
1/1000	15/525	16
1/2000	7/525	32
1/4000	3/525	64
1/10000	1/525	160

50Hz地域でご使用の時、1/100で使用すると蛍光灯によるフリッカが目立たなくなります。

## ご注意

- RCU(RCB)の場合、「1/250」、「1/2000」、「1/4000」、「1/10000」は設定できません。
- ELCの時、カメラのアイリス設定が「AUTO」でレンズのアイリススイッチが「M」(マニュアル)側の時、ELCが動作しないことがありますので、レンズのアイリススイッチは「A」(オート)にしてください。
- 蛍光灯下で、ELCにすると、フリッカが増えることがあります。

## ④ホワイトバランス選択スイッチ [WHITE BAL]

TW：常にホワイトバランスが合うように自動動作します。

ACH, BCH：A/Bで2ヶ所の色温度条件を記憶しておくことができます。

カメラ後面のアイテム(AWC)スイッチでホワイトバランスを調整しておけば、同一条件で使用する場合は、ACH/BCHを選択するだけで、改めてホワイトバランスセットの必要はありません。

また、ペインティングスイッチがONの時、イニシャルセット設定の赤/青ゲイン調整でAWC実行後の色の微調整が行えます。(39ページ)

MANU：イニシャルセット設定の赤/青ゲイン調整でホワイトバランスの調整ができます。(34ページ)

P SET 3.2K：3200Kの照明で調整されたホワイトバランスに設定されます。

P SET 5.6K：5600Kの照明で調整されたホワイトバランスに設定されます。

## ご注意

RCU(RCB)の時、「MANU」、「P SET 3.2K」、「P SET 5.6K」は設定できません。

## ⑤ディテールレベル選択スイッチ [DTL LEVEL]

OFF/LOW/HIGH：OFF(切)、LOW(小)、HIGH(大)の3段階に選択できます。好みにより切り換えてください。

「LOW」、「HIGH」のレベルは、ユーザーセットで設定できます。(44ページ)

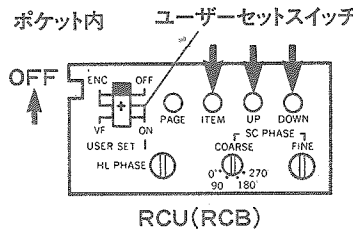
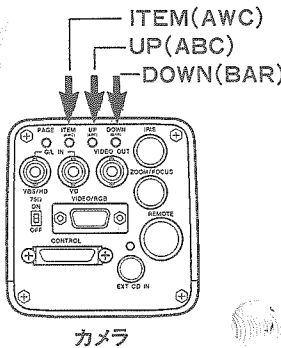
## ⑥シーンファイル選択スイッチ [SCENE FILE]

1、2、3、USER A、USER B：5種の中から選択します。シーンファイル1、2、3は出荷時に設定されています(54~57ページ)。  
USER A/USER Bの内容はユーザーセット設定(43ページ)で設定できます。

# メニュー項目の設定・変更

## ●設定のしかた

- ① アイテム(AWC)スイッチを押すたびにカーソル(点滅)が動きます。カーソルのある項目を設定・変更、または設定の実行ができます。
- ② 設定の変更は、アップ(ABC)スイッチとダウン(バー)スイッチで行います。
- ③ カーソルを「INIT」にもっていき、ページスイッチを押すと、イニシャルセット設定(37ページ)へ移ります。
- ④ カーソルを「USER」にもっていき、ページスイッチを押すとユーザーセット設定(43ページ)へ移ります。
- ⑤ セットアップ項目の設定が終わったら  
 カメラ単体の時：カーソルを「END」にもっていき、ページスイッチを押します。  
 RCU(RCB)の時：ユーザーセットスイッチをOFFにします。  
 以後は、カメラは本設定状態で動作します。



## ■イニシャルセット項目の設定

### ●イニシャルセットメニューの表示

各使用モードごとにイニシャルセットメモリを持ち、カメラの動作状態を設定できるようになっています。

- ① 各使用モードのセットアップメニューを表示します(33ページ)。
  - ② カーソルを「INIT」にもっていき、ページスイッチを押します。  
 イニシャルセット状態になりメニュー画面がモニターに表示されます。
- メニューはNo.1～No.5まで5ページあり、ページスイッチを押すたびに次々に表示されます。
  - 設定は、カメラおよびRCU(RCB)から行えます。

### ●イニシャルセットメニュー画面

カメラ単体の時

RCU(RCB)の時

ページNo.	設定内容
NO. 1 ** INITIAL **	
① R GAIN	+ . . . .   . . . . -
② B GAIN	+ . . . .   . . . . -
③ T PED	+ . . . .   . . . . -
④ R PED	+ . . . .   . . . . -
⑤ B PED	+ . . . .   . . . . -
⑥ PAINTING	OFF
RET	END

カーソル(点滅表示)  
 通常状態へ戻る時(カメラ単体の時のみ)  
 セットアップ設定状態へ戻る時

NO. 1 ** INITIAL **	
R GAIN	(+ . . . .   . . . . -)
B GAIN	(+ . . . .   . . . . -)
T PED	(+ . . . .   . . . . -)
R PED	(+ . . . .   . . . . -)
B PED	(+ . . . .   . . . . -)
PAINTING	OFF
RET	

ページNo.	設定内容
NO. 2 ** INITIAL **	
AGC AUTO IRIS ELC	
⑦ LEVEL	+ . . . .   . . . . -
⑧ AREA	ALL
⑨ PEAK/AVG	P . . . .   . . . . A
⑩ AUTO IRIS	ADJ OFF
RET	END

NO. 2 ** INITIAL **	
AGC AUTO IRIS ELC	
LEVEL	+ . . . .   . . . . -
AREA	ALL
PEAK/AVG	P . . . .   . . . . A
AUTO IRIS	ADJ OFF
RET	

# メニュー項目の設定・変更

NO. 3 \*\* INITIAL \*\*

⑪ SYNCHRO-SCAN 253 / 525

⑫ FLD / FRM FIELD

⑬ GAMMA ON

⑭ 2D LPF OFF

⑮ COLOR BAR 1

RET END

NO. 3 \*\* INITIAL \*\*

SYNCHRO-SCAN 253 / 525

FLD / FRM FIELD

GAMMA ON

2D LPF OFF

COLOR BAR 1

RET

NO. 4 \*\* INITIAL \*\*

⑩ H PHASE + ..... 1 ..... -

⑰ SC COARSE 0°

⑱ SC FINE + ..... 1 ..... -

RET END

NO. 4 \*\* INITIAL \*\*

H PHASE (+ ..... 1 ..... -)

SC COARSE ( 0° )

SC FINE (+ ..... 1 ..... -)

RET

NO. 5 \*\* INITIAL \*\*

⑲ OUTPUT SEL1 R / G / B

⑳ OUTPUT SEL2 Y / C

㉑ SYNC SEL 0.3V

㉒ CAMERA ID OFF

㉓ TIME DATE OFF

RET END

NO. 5 \*\* INITIAL \*\*

OUTPUT SEL1 R / G / B

OUTPUT SEL2 Y / C

SYNC SEL 0.3V

CAMERA ID OFF

TIME DATE OFF

RET

- No.2 のページでは、現在ONしている光量調整機能が上から2行目に表示されます。
- RCU(RCB)の時の、設定値が( )で囲まれた項目は、RCU(RCB)のスイッチまたはボリュームで動作します。
- 「END」はカメラ単体の時のみ表示します。

## No.1 画面

- ① 赤ゲイン調整 [R GAIN]
- ② 青ゲイン調整 [B GAIN]

- セットアップメニューのホワイトバランス選択スイッチが「MANU」の時、赤／青ゲイン調整によりホワイトバランスを調整できます。(「MANU」のメモリを持っています。)
- ホワイトバランス選択スイッチが「A CH」「B CH」、ペインティングスイッチ⑥が「ON」の時、赤／青ゲイン調整により、AWC後のホワイトバランスの微調整ができます。
- カメラ単体の時、AWCを実行すると、「A CH」「B CH」のメモリはセンターに戻ります。

- ③ タルペデスタル調整 [T PED]

輝度(Y)信号のペデスタルの設定を行えます。  
2台以上のカメラのペデスタルレベルを合わせる時に使います。

- ④ 赤ペデスタル調整 [R PED]
- ⑤ 青ペデスタル調整 [B PED]

- ペインティングスイッチ⑥が「ON」の時、赤／青ペデスタル調整で、ABC後のブラックバランスの微調整ができます。(「OFF」のとき微調整はできません。)
- カメラ単体の時、ABCを実行すると、R/B PEDはセンターに戻ります。

- ⑥ ペインティングスイッチ [PAINTING : ON / OFF]

「ON」：ホワイトバランスが「A CH」「B CH」ならば、赤／青ゲイン調整により、AWC実行後のホワイトバランスの微調整ができます。(「OFF」のとき微調整はできません。) また、赤／青ペデスタル調整により、ABC実行後のブラックバランスの微調整ができます。

## No.2 画面

- ⑦ AUTO IRIS / AGC / ELCレベル調整 [LEVEL]

AUTO IRIS / AGC / ELCの収束レベルを調整します。

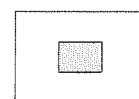
- ⑧ 測光方法選択スイッチ [AREA]

- AUTO IRIS / AGC / ELCの測光方法が選択できます。
- ALL : 全画面測光となり、画面全体を測光します。
  - CENTER : 中央重点測光となり、上下約1/3と、左右1/3ずつカットされます。
  - TOP CUT : 上部1/3カット測光となり、上約1/3がカットされます。
  - BOT CUT : 下部1/3カット測光となり、下約1/3がカットされます。
  - R/L CUT : 左右1/3カット測光となり、左右約1/3ずつカットされます。

ALL



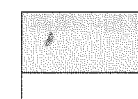
CENTER



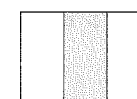
TOP CUT



BOT CUT



R/L CUT



# メニュー項目の設定・変更

## ⑨ 検出比調整 [PEAK / AVG]

AUTO IRIS / AGC / ELCの検出のピーク値(P)と平均値(A)の比率を9段階に調整できます。

## ⑩ AUTO IRISレベル微調整スイッチ [AUTO IRIS : ADJ ON / ADJ OFF]

「ON」にすると、RCU(RCB)のアイリススイッチが「AUTO」側なら、アイリスVRでAUTO IRISの収束レベルの微調整ができます。

### No. 3 画面

## ⑪ シンクロスキャン調整 [SYNCHRO-SCAN : 1/525 ~ 253/525]

シャッター選択スイッチが「SYNCHRO」の時のシャッタースピードを調整できます。ワークステーションなどの画面を撮す時、シャッター選択スイッチを「SYNCHRO」にしてこの項目でシャッタースピードを調整することにより、横バー状ノイズを低減させることができます。

## ⑫ CCD読みだし方法選択スイッチ [FLD / FRM : FIELD / FRAME]

「FIELD」 : CCDの蓄積方法が、フィールド蓄積になります。

「FRAME」 : フレーム蓄積になり垂直解像度が上がります。

「FRAME」側にすると、残像が増えますので、通常「FIELD」側でご使用ください。

## ⑬ ガンマ補正スイッチ [GAMMA : ON / OFF]

ガンマ補正のON/OFFが設定できます。

ガンマ補正レベルは、ユーザーセットで設定できます。(44ページ)

## ⑭ 2次元ローパスフィルタスイッチ [2D LPF : ON / OFF]

クロスカラー(色にじみ)を軽減する2次元ローパスフィルタのON/OFFが設定できます。

## ⑮ カラーバー選択スイッチ [COLOR BAR : 1, 2, 3, 4]

カラーバーの選択ができます。

1 : SMPTEカラーバー (SETUP 0.0%)

2 : SMPTEカラーバー (SETUP 7.5%)

3 : フルカラーバー (SETUP 0.0%)

4 : フルカラーバー (SETUP 7.5%)

### No. 4 画面

## ⑯ 水平位相調整 [H PHASE]

ゲンロック時の水平位相が調整できます。

## ⑰ 色位相粗調整 [SC COARSE : 0°, 90°, 180°, 270°]

ゲンロック時の色位相の粗調整ができます。

## ⑱ 色位相微調整 [SC FINE]

ゲンロック時の色位相の微調整ができます。

### No. 5 画面

## ⑲ 出力信号選択スイッチ 1 [OUTPUT SEL 1 : R/G/B, Y/C, Y/PR/PB]

カメラ後部のVIDEO / RGBコネクタ及びREMOTEからの出力信号を選択できます。

## ⑳ 出力信号選択スイッチ 2 [OUTPUT SEL 2 : Y/C, COMPOSITE]

カメラ後部のVIDEO / RGBコネクタからの出力信号を選択できます。

## ㉑ 同期信号出力振幅選択スイッチ [SYNC SEL : 0.3V / 4.0V]

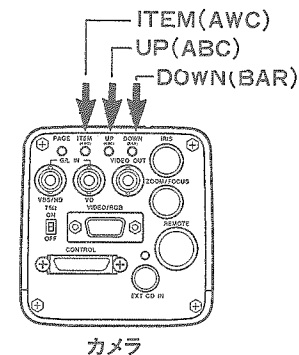
カメラ後部のVIDEO / RGBコネクタからの同期信号出力の振幅を選択できます。

## ㉒ メラIDの設定 (48ページ)

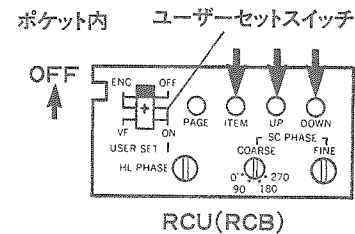
## ㉓ タイムデートの設定 (50ページ)

## ● 設定のしかた

- ① ページスイッチを押すたびに画面が変わります。
- ② アイテム (AWC) スwitchを押すたびにカーソル(点滅)が動きます。カーソルのある項目を設定・変更、または設定の実行ができます。
- ③ 設定の変更は、アップ(ABC)スイッチとダウン(バー)スイッチで行います。
- ④ セットアップ状態に戻る時は、カーソルを「RET」にもっていき、ページスイッチを押します。
- ⑤ イニシャルセット項目の設定が終わったら  
カメラ単体の時 : カーソルを「END」にもっていき、ページスイッチを押します。  
RCU(RCB)の時 : ユーザーセットスイッチをOFFにします。  
以後は、カメラは本設定状態で動作します。



カメラ



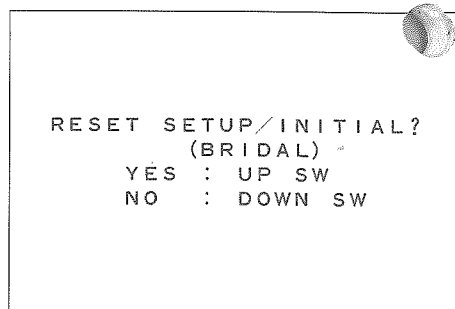
RCU(RCB)

# メニュー項目の設定・変更

## ■セットアップ/インシヤルセットメモリのリセット

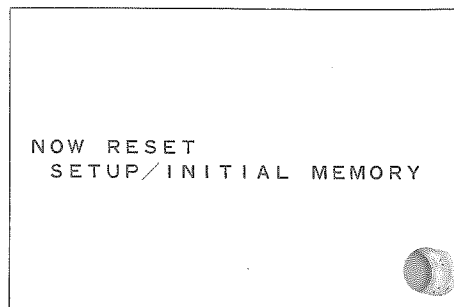
本機は、セットアップ/インシヤルセットの設定を間違った時などに、出荷時の設定に戻すリセット機能を持っています。

- ①カメラの電源を一度切り、再び電源を入れます。
- ②使用モード設定状態(24ページ)になるので、使用モード/シーンファイル選択をします。シーンファイルは「SCENE 1」、「SCENE 2」、「SCENE 3」のいずれかにします。
- ③使用モード設定終了時(ページスイッチを押したとき)には、新しい設定状態を約2秒間表示(Ⓒ画面)するので、この間に再びページスイッチを押し、④画面がでるまで約2秒間押し続けます。



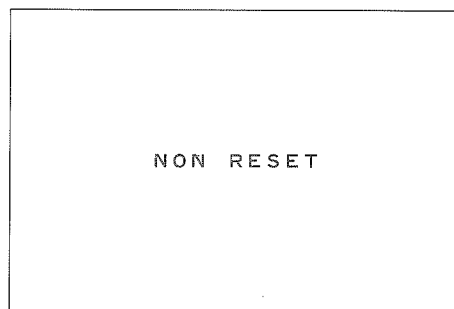
Ⓒ画面

- ④①画面が出てから、約10秒以内にアップ(ABC)スイッチを押し「YES」を選択すると、セットアップ/インシヤルセットメモリがリセットされ、Ⓓ画面のように表示され、通常状態に戻ります。



Ⓓ画面

- ⑤①画面が出てから、約10秒以内にダウン(バー)スイッチを押し「NO」を選択するか、10秒以上アップ(ABC)スイッチまたは、ダウン(バー)スイッチを押さなければ、リセットを中止し、Ⓔ画面のように表示され通常状態に戻ります。



Ⓔ画面

## ■ユーザーセット項目の設定

### ●シーンファイルメモリとユーザーセットメニューの表示

本機は各使用モードに5個ずつのシーンファイルメモリを持ち、その内、3つは出荷時にプリセットされています。シーンファイルスイッチを「1」または「2」、「3」にすると、プリセット状態で動作します。残りの「USER A」、「USER B」の2つは、種々の値を設定できるようになっています。

- ①各使用モードのセットアップメニューを表示します。(33ページ)
- ②SCENE FILEをUSER AまたはUSER Bにします。

③カーソルをUSERにもっていき、ページスイッチを押します。ユーザーセット状態になりメニュー画面がモニターに表示されます。

- メニューはNo.1～No.3まで3ページあり、ページスイッチを押すたびに次々に表示されます。
- 設定は、カメラ、およびRCU(RCB)から行えます。

### ●ユーザーセットメニュー画面

カメラ単体の時

ページNo.	設定値の範囲	A/B	ゲイン表示
NO. 1	USER A		* 0DB
(. 35 - . 55)			CURR NEW
①	* GAMMA (NOR)	. 45	4.5
②	* GAMMA (SHT)	. 45	. 45
③	* KNEE POINT	98	98%
④	* WHITE CLIP	110	110%
⑤	* H. DTL LEVEL H	31	31
⑥	* V. DTL LEVEL H	31	31
	* H. DTL LEVEL L	15	15
	* V. DTL LEVEL L	15	15
	RET		END

① アップ設定状態へ戻る時  
通常状態へ戻る時  
(カメラ単体の時のみ) 今までの設定値  
新しい設定値

RCU(RUB)の時

ページNo.	設定値の範囲	A/B	ゲイン表示
NO. 1	USER		* 0DB
(. 35 - . 55)			CURR NEW
	* GAMMA (NOR)	. 45	4.5
	* GAMMA (SHT)	. 45	. 45
	* KNEE POINT	98	98%
	* WHITE CLIP	110	110%
	* H. DTL LEVEL H	31	31
	* V. DTL LEVEL H	31	31
	* H. DTL LEVEL L	15	15
	* V. DTL LEVEL L	15	15
	RET		END

カーソル(点滅表示)  
カーソルのある項目を  
設定(変更)できます。

ページNo.	設定値の範囲	A/B	ゲイン表示
NO. 2	USER A		* 0DB
( 2 - 5)			CURR NEW
⑦	* DTL BAND	5	5
⑧	* NOISE SUP	1	1
⑨	* LEVEL DEP	0	0%
⑩	* CHROMA DTL	0	0
⑪	* DARK DTL	0	0
	RET		END

ページNo.	設定値の範囲	A/B	ゲイン表示
NO. 2	USER A		* 0DB
( 2 - 5)			CURR NEW
	* DTL BAND	5	5
	* NOISE SUP	1	1
	* LEVEL DEP	0	0%
	* CHROMA DTL	0	0
	* DARK DTL	0	0
	RET		END

# メニュー項目の設定・変更

NO. 3	USER A		0DB
(-25-25)		CURR	NEW
①	MATRIX (R-G)	0	0%
	(R-B)	0	0%
	(G-R)	0	0%
	(G-B)	0	0%
	(B-R)	0	0%
	(B-G)	0	0%
②	FLARE RED	0	0
	GREEN	0	0
	BLUE	0	0
	RET		END

NO. 3	USER A		0DB
(-25-25)		CURR	NEW
	MATRIX (R-G)	0	0%
	(R-B)	0	0%
	(G-R)	0	0%
	(G-B)	0	0%
	(B-R)	0	0%
	(B-G)	0	0%
	FLARE RED	0	0
	GREEN	0	0
	BLUE	0	0
	RET		

※のあるものは、0/9/18dBの各ゲインでのデータを持ち、ゲインに合わせた設定ができます。  
(AGCのときは、0dBの設定状態で動作します。)

## No.1画面

- ①ガンマ補正レベル[GAMMA(NOR) : .35~.55]
- ②ガンマ補正レベル[GAMMA(SHT) : .35~.55]

ガンマ補正レベルを設定できます。

電子シャッターOFF(通常状態)の時[GAMMA(NOR)] およびONの時[GAMMA(SHT)]  
のそれぞれの設定ができます。

- ③ニー補正レベル[KNEE POINT : 88%~98%]

ニー補正される映像信号のレベル(ニーポイント)を設定できます。

- ④ホワイトクリップレベル[WHITE CLIP : 95%~110%]

ホワイトクリップされる映像信号のピークレベルを設定できます。

- ⑤水平ディテールレベル レベルHIGH(大)

[H. DTL LEVEL H]

垂直ディテールレベル レベルHIGH(大)

[V. DTL LEVEL H]

- ⑥水平ディテールレベル レベルLOW(小)

[H. DTL LEVEL L]

垂直ディテールレベル レベルLOW(小)

[V. DTL LEVEL L]

ディテールレベルの「HIGH」および「LOW」の水平(H)および垂直(V)方向のディテールレベルを設定できます。

H. DTLの設定可能範囲は「0~31」です。V. DTLの設定可能範囲は、「0~63」です。ただし、「HIGH」の設定が「LOW」の設定よりも「1」以上大きくなければなりません。

## No.2画面

- ⑦ディテールバンドレベル[DTL BAND : 1~5]

ディテールレベルが「HIGH」または「LOW」の時の、輪郭補正帯域を設定できます。  
数値が大きいほど、より細かなディテールがつかます。

- ⑧ノイズサプレス補正レベル[NOISE SUP : 0~10]

ディテールレベルが「HIGH」または「LOW」の時の画面ノイズ量を少なくできます。ただし、  
設定を大きくしすぎると細かい被写体のシャープさが減少します。

- ⑨レベルディペンデント補正レベル[LEVEL DEP : 0%~25%]

被写体暗部のディテールによる画面ノイズ量を低減できます。ただし、設定を大きくしすぎると  
髪の毛などのシャープさが欠けることがあります。

- ⑩クロマディテール補正レベル[CHROMA DTL : 0~15]

被写体の高彩度部の輪郭を強調できます。

- ⑪ダークディテール[DARK DTL : 0~5]

被写体暗部の輪郭を強調できます。

### ご注意

レベルディペンデント補正レベル[LEVEL DEP]の設定が「0」以外の時、この設定は効きません。

## No.3画面

- ⑫マトリクス補正レベル

[MATRIX (R-G) : -25%~25%]  
 (R-B) : -25%~25%  
 (G-R) : -25%~25%  
 (G-B) : -25%~25%  
 (B-R) : -25%~25%  
 (B-G) : -25%~25%

マトリクス補正の調整ができます。

(R-G) 赤とマゼンタの中間色が増減

(R-B) 赤と黄色の中間色が増減

(G-R) 緑とシアンの中間色が増減

(G-B) 黄緑色が増減

(B-R) 青とシアンの中間色が増減

(B-G) 紫色が増減

# メニュー項目の設定・変更

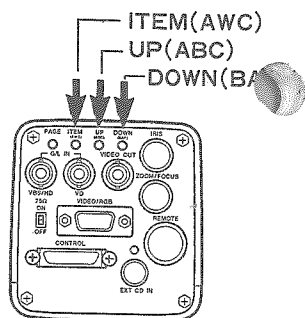
## ⑬フレア補正レベル

FLARE RED : 0 ~ 100  
 GREEN : 0 ~ 100  
 BLUE : 0 ~ 100

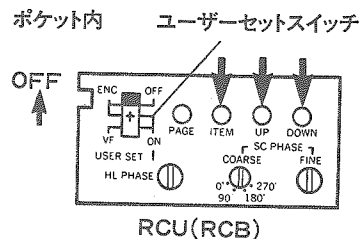
フレア補正の調整ができます。(フレア補正は工場出荷時にあらかじめ調整されています。)

## ●設定のしかた

- ① ページスイッチを押すたびに画面が変わります。
- ② アイテム(AWC)スイッチを押すたびにカーソル(点滅)が動きます。カーソルのある項目を設定・変更、または設定の実行ができます。
- ③ 設定の変更は、アップ(ABC)スイッチとダウン(バー)スイッチで行います。
- ④ セットアップ状態に戻る時は、カーソルを「RET」にもっていき、ページスイッチを押します。
- ⑤ ゲインアップを変更する時は、カーソルをゲイン表示にもっていき、アップ/ダウンスイッチで変更できます。
- ⑥ ユーザーセット項目の設定が終わったら  
 カメラ単体の時：カーソルを「END」にもっていき、ページスイッチを押します。  
 RCU(RCB)の時：ユーザーセットスイッチをOFFにします。  
 以後は、カメラは本設定状態で動作します。



カメラ

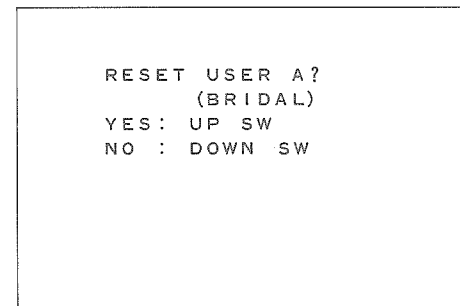


RCU(RCB)

## ●ユーザーセットメモリのリセット

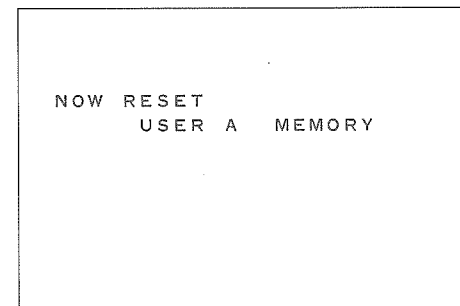
本機は、ユーザーセットAまたはBの設定を間違った時などに、出荷時の設定に戻すリセット機能を持っています。

- ① カメラの電源を一度切り、再び電源を入れます。
- ② 使用モード設定状態(24ページ)になるので、使用モード/シーンファイル選択をします。シーンファイルは「USER A」、「USER B」いずれかにします。
- ③ 使用モード設定終了時(ページスイッチを押したとき)には、新しい設定状態を約2秒間表示(Ⓒ画面)するので、この間に再びページスイッチを押し、Ⓒ画面がでるまで約2秒間押し続けます。
- ④ Ⓒ画面が出てから、約10秒以内にアップ(ABC)スイッチを押し「YES」を選択すると、ユーザーセットメモリがリセットされ、Ⓓ画面のように表示され、通常状態に戻ります。



ユーザーBの場合は、「RESET USER B?」と表示されます。

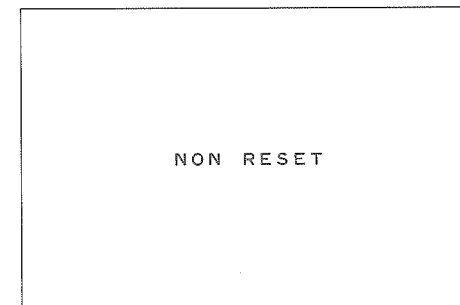
Ⓒ画面



ユーザーBの場合は、「NOW RESET USER B MEMORY」と表示されます。

Ⓓ画面

- ⑤ Ⓒ画面が出てから、約10秒以内にダウン(バー)スイッチを押し「NO」を選択するか、10秒以上アップ(ABC)スイッチまたは、ダウン(バー)スイッチを押さなければ、リセットを中止し、Ⓙ画面のように表示され通常状態に戻ります。



Ⓙ画面



# メニュー項目の設定・変更

## ■カメラIDの設定

### ●カメラID

本機は、カメラID(識別のための文字表示)機能を持ち、設定した文字をビデオ出力にミックスすることができます。

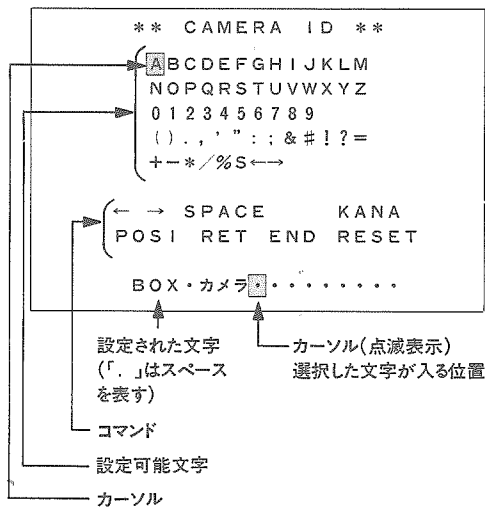
設定できる文字数は最大16文字です。

カメラIDおよび、表示位置は、各使用モードで共通です。

### ●カメラID設定状態

- ①イニシャルセット状態のNo.5 ページにします。(38ページ)
- ②カーソルを「CAMERA ID」にもっていき、ページスイッチを2秒以上押し続けま  
カメラID設定状態になり画面がモニターに表示されます。  
設定は、カメラ、およびRCU(RCB)から行えます。

アルファベット設定画面



●コマンドの「END」はカメラ単体の時のみ表示され、RCU(RCB)の時は表示されません。

カナ設定画面



### ●設定のしかた

- ①アイテム/アップ/ダウンスイッチでカーソル(点滅)移動し、設定したい文字またはコマンドを選択します。  
アイテムスイッチ：1段下へ      アップスイッチ← →ダウンスイッチ  
アップスイッチ   ：1文字左へ      ↓  
ダウンスイッチ   ：1文字右へ      アイテムスイッチ
- ②設定したい文字にカーソルがある時にページスイッチを押すと、文字が設定され、画面下に設定文字が表示されます。
- ③「←」にカーソルがある時、ページスイッチを押すと設定文字の中のカーソルが左に移動します。
- ④「→」にカーソルがある時、ページスイッチを押すと設定文字の中のカーソルが右に移動します。
- ⑤「SPACE」にカーソルがある時、ページスイッチを押すと1文字分空けます。
- ⑥アルファベット設定画面で、「KANA」にカーソルがある時、ページスイッチを押すとカナ設定画面になります。
- ⑦カナ設定画面で、「ALPHA」にカーソルがある時、ページスイッチを押すとアルファベット設定画面になります。
- ⑧「POSI」にカーソルがある時、ページスイッチを押すとカメラID表示位置設定状態に入ります。
- ⑨「RESET」にカーソルがある時、ページスイッチを押すと設定した文字が全てクリアされます。
- ⑩イニシャルセット設定状態に戻る時は、カーソルを「RET」にもっていき、ページスイッチを押します。
- ⑪通常状態に戻る時は、  
カメラ単体の時：カーソルを「END」にもっていき、ページスイッチを押します。  
RCU(RCB)の時：ユーザーセットスイッチをOFFにします。

### ●カメラID表示位置

カメラIDの表示位置を自由に設定できます。

- ①カーソルを「POSI」にもっていき、ページスイッチを押します。  
カメラID表示位置設定状態になりセット画面がモニターに表示されます。

### ●ご注意

カメラIDが設定されていない時は、カメラID表示位置設定状態には入りません。





# メニュー項目の設定・変更

## ■シーンファイルの初期値(出荷時設定)

●使用モード：BRIDAL

←：左に同じ

項目	SCENE 1			SCENE 2			SCENE 3			USER A			USER B		
	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB
GAMMA(NOR)	0.40	←	0.45	0.40	←	0.45	0.40	←	0.45	0.40	←	0.45	0.40	←	0.45
GAMMA(SHT)	0.40	←	0.45	0.40	←	0.45	0.40	←	0.45	0.40	←	0.45	0.40	←	0.45
KNEE POINT	88			←			←			←			←		
WHITE CLIP	110			←			←			←			←		
H DTL LVL H	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20
V DTL LVL H	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20
H DTL LVL L	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10
V DTL LVL L	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10
DTL BAND	1	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
NOISE SUP	1	←	2	1	←	2	1	←	2	1	←	2	1	←	2
LEVEL DEP	0	←	5	0	←	5	0	←	5	0	←	5	0	←	5
CHROMA DTL	0	←	←	9	←	←	0	←	←	9	←	←	0	←	←
DARK DTL	0	/		2	/		0	/		2	/		0	/	
MATRIX(R-G)	0			-15			0			-15			0		
(R-B)	0			-3			0			-3			0		
(G-R)	0			-3			0			-3			0		
(G-B)	0			-3			0			-3			0		
(B-R)	0			-3			0			-3			0		
(B-G)	0			-3			0			-3			0		
FLARE R															
G															
B															
備考	標準			高演色モード			標準金屏風(逆光)モード 1.5絞りオープン 平均値測光 中央重点測光			高演色金屏風(逆光)モード 1.5絞りオープン 平均値測光 中央重点測光			SCENE 1 と同じ		

●使用モード：ITV

項目	SCENE 1			SCENE 2			SCENE 3			USER A			USER B		
	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB
GAMMA(NOR)	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55	0.35	←	0.45	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55
GAMMA(SHT)	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55	0.35	←	0.45	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55
KNEE POINT	88			←			←			←			←		
WHITE CLIP	110			←			←			←			←		
H DTL LVL H	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20
V DTL LVL H	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20
H DTL LVL L	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10
V DTL LVL L	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10
DTL BAND	1	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
NOISE SUP	1	2	4	1	2	4	1	2	4	1	2	4	1	2	4
LEVEL DEP	0	15	5	0	15	5	0	15	5	0	15	5	0	15	5
CHROMA DTL	0	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
DARK DTL	0	/		0	/		0	/		0	/		0	/	
MATRIX(R-G)	0			←			←			←			←		
(R-B)	0			-20			0			←			←		
(G-R)	0			4			0			←			←		
(G-B)	0			←			←			←			←		
(B-R)	0			←			←			←			←		
(B-G)	0			←			←			←			←		
FLARE R															
G															
B															
備考	標準			蛍光灯モード			低照度モード			SCENE 1 と同じ			SCENE 1 と同じ		

# メニュー項目の設定・変更

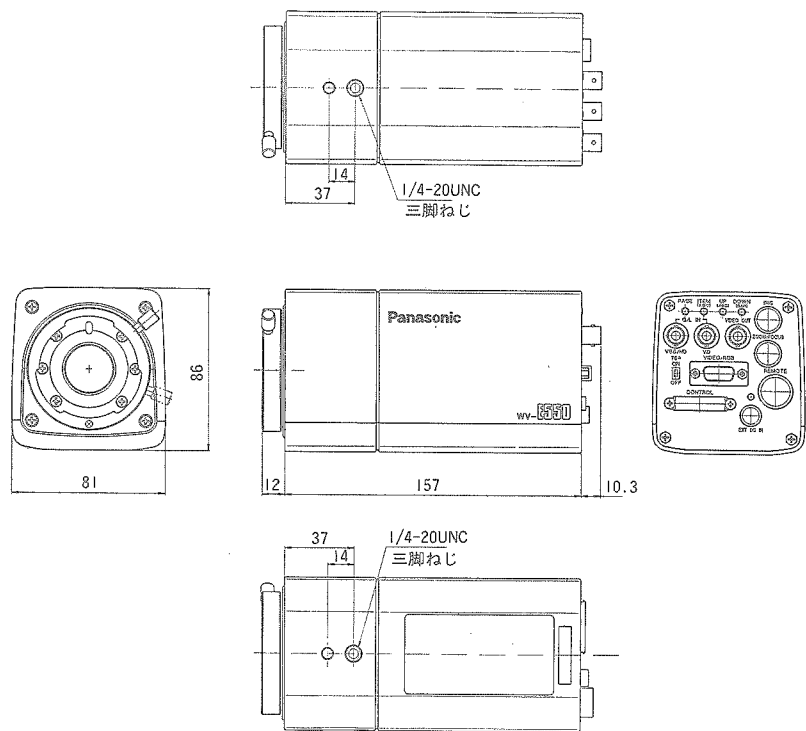
## ●使用モード：MICROSCOPE

項目	SCENE 1			SCENE 2			SCENE 3			USER A			USER B			
	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	
GAMMA(NOR)	0.40	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
GAMMA(SHT)	0.40	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
KNEE POINT	88			←			←			←			←			
WHITE CLIP	110			←			←			←			←			
H DTL LVL H	31	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
V DTL LVL H	31	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
H DTL LVL L	15	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
V DTL LVL L	15	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
DTL BAND	1	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
NOISE SUP	0	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
LEVEL DEP	0	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
CHROMA DTL	0	←	←	10	←	←	0	←	←	←	←	←	←	←	←	
DARK DTL	0			0			0			0			0			
MATRIX(R-G)	0	←			-8	←			-23	←			0	←		
(R-B)	0	←			-5	←			-22	←			0	←		
(G-R)	0	←			-14	←			25	←			0	←		
(G-B)	0	←			10	←			0	←			0	←		
(B-R)	0	←			-5	←			-25	←			0	←		
(B-G)	0	←			-20	←			-25	←			0	←		
FLARE R																
G																
B																
備考	ノーマル(プリンタ用) 0セットアップベデスタル			松下モニター R/Bオフセット72° 0セットアップベデスタル			他社モニター R/Bオフセット40° 0セットアップベデスタル			SCENE 1と同じ 0セットアップベデスタル			SCENE 1と同じ 0セットアップベデスタル			

## ●使用モード：GRAPHICS

項目	SCENE 1			SCENE 2			SCENE 3			USER A			USER B			
	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	0dB	9dB	18dB	
GAMMA(NOR)	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55	
GAMMA(SHT)	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55	0.45	←	0.55	
KNEE POINT	88			←			←			←			←			
WHITE CLIP	110			←			←			←			←			
H DTL LVL H	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20	
V DTL LVL H	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20	31	←	20	
H DTL LVL L	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10	
V DTL LVL L	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10	15	←	10	
DTL BAND	1	←	←	5	←	←	1	←	←	←	←	←	←	←	←	
NOISE SUP	0	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
LEVEL DEP	0	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	
CHROMA DTL	15	←	←	←	←	←	0	←	←	15	←	←	←	←	←	
DARK DTL	5			5			0			5			5			
MATRIX(R-G)	0	←			←	←			←	←			←	←		
(R-B)	0	←			←	←			←	←			←	←		
(G-R)	0	←			←	←			←	←			←	←		
(G-B)	0	←			←	←			←	←			←	←		
(B-R)	0	←			←	←			←	←			←	←		
(B-G)	0	←			←	←			←	←			←	←		
FLARE R																
G																
B																
備考	書画 1			書画 2			FA			SCENE 1と同じ			SCENE 1と同じ			

# 外観寸法図



# 定格・付属品

## ■定格

- 光学系：1/2インチプリズム光学系 F1.4
- 撮像素子：1/2インチIT型CCD 3板式
- 総画素数：NTSC：811(H)×508(V)
- 有効画素数：NTSC：768(H)×494(V)
- 撮像面積：6.4(H)×6.8(V)mm
- 走査方式：NTSC 2：1インターレース 525本 60フィールド 30フレーム
- 走査周波数：水平15.734kHz、垂直59.94Hz
- 同期方式：内部同期/外部同期(VBS、VS、HD/VD)
- ゲロック入力：VBS、VS：1.0Vp-pコンポジット信号またはブラックバースト信号
  - HD：4.0Vp-p負極性/75Ω (BNCコネクタ)
  - VD：4.0Vp-p負極性/75Ω (BNCコネクタ)
- 映像出力：NTSCコンポジット1.0Vp-p/75Ω (BNCコネクタ)
  - RGB：0.7Vp-p
  - Y、C：Y：1.0Vp-p、C：0.286Vp-p
  - Y、Pr、Pb：Y：1.0Vp-p、Pr/Pb：0.7Vp-p
  - SYNC：0.3V/4.0Vp-p同期信号
  - コンポジット：NTSC1.0Vp-p
  - (以上75Ω切替出力、9ピンDsubコネクタ)
- 標準照度：2,000 lx(3,200K、F8)
- 最低照度：7 lx(F1.4、+18dB)
- S / N：62dB
- 水平解像度：800本 (ハイバンドDTL ON)
- レジストレーション：0.05%
- 輪郭補正：水平/垂直(両効き)
- ホワイトバランス：自動調整A/B2メモリー、マニュアル、ATW、3200K、5600K
- ブラックバランス：自動調整
- ゲイン切り換え：AGC LOW/HIGH、0dB、9dB、18dB
- アイリス：オート、ELC、マニュアル
- 電子シャッター：シンクロスキャン：1/525~253/525
  - ステップシャッター：OFF、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
  - ELC：目標レベル可変可能
- 使用モード選択：ブライダル、ITV、顕微鏡、グラフィック
- カラーバー：SMPTEカラーバー(セットアップ 0/7.5%)
  - フルカラーバー(セットアップ 0/7.5%)
- レンズマウント：1/2インチ標準バヨネットマウント
- シーンファイル：各使用モードにシーン1、2、3、ユーザーA、Bの5種を装備
- 表示機能：カレンダー、時刻、カメラID(16文字)

# 定格・付属品

スイッチ機能：カメラ後面：ページ、アイテム(AWC)、アップ(ABC)、ダウン(バー)、  
ゲンロック75Ω ON/OFF

メニュー画面で切り換え：

ゲイン、アイリス(MANU/AUTO)、電子シャッター、ホワイトバランス選  
択、ディテールレベル(OFF/LOW/HIGH)、シーンファイル選択、ペインテ  
ィング(ON/OFF)、測光方法選択(ALL/CENTER/TOP CUT/BOTTOM CUT/R、L  
CUT)、CCD読み出し方法選択(FIELD/FRAME)、ガンマ補正(ON/OFF)、2  
次元ローパスフィルタ(ON/OFF)、カラーバー選択、出力信号選択1 (RG  
B/Y、C/Y、Pr、Pb)、出力信号選択2 (Y、C/コンポジット)、同期信号振幅選  
択(0.3/4.0V)、使用モード選択

調整機能：メニュー画面で調整：

R/Bゲイン、R/BペDESTAL、トータルペDESTAL、AUTO IRIS/AGC/ELCレベル、  
ゲンロック水平位相/色位相、ガンマ補正レベル、ニー補正レベル、ホウ  
イトクリップレベル、水平ディテールレベル、垂直ディテールレベル、  
ディテールバンドレベル、ノイズサプレス補正レベル、レベルディベン  
デント補正レベル、クロマディテール補正レベル、ダークディテール、  
マトリクス補正、フレア補正

電源：DC12V

消費電力：約12W

使用温度範囲：-10℃～+45℃

湿度：30%～90%

寸法：81(幅)×86(高さ)×169(奥行)mm

質量(重量)：約1.1kg

仕上げ：Wブラックメタリック塗装(マンセル10Y2.5/1近似色)

AVアイボリー色塗装(マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)

## ■付属品

電源コネクタ(4ピン).....